

房 総 の む ら 年 報

3 5

－ 令 和 2 年 度 －

千 葉 県 立 房 総 の む ら

目次

I. 使命と沿革		
1. 使命	1	
2. 沿革	1	
II. あゆみ		
昭和56年度～令和2年度	2	
III. 管理・運営		
1. 組織・職員	10	
(1) 運営組織	10	
(2) 千葉県立房総のむら経営アドバイザー会議	10	
(3) 職員及び事務分掌	11	
2. 施設・設備	12	
(1) 敷地	12	
(2) 建物	12	
(3) 古墳群の保存・整備	14	
(4) 文化財建造物の保存・整備	14	
IV. 事業報告		
1. 展示事業	15	
(1) 屋外展示「千葉のまつり」	15	
(2) 合同企画展示「オリンピック・パラリンピック」と 千葉のスポーツ史	16	
2. 体験事業	17	
(1) まつり	17	
(2) 商家・町並み	19	
(3) 武家屋敷	24	
(4) 農家	25	
(5) 農村歌舞伎舞台	29	
(6) 風土記の丘資料館	29	
(7) 新規の体験演目	30	
3. 教育普及事業	30	
(1) 学校支援事業	30	
(2) 講習会等	32	
(3) その他の活動	33	
(4) ボランティア事業	35	
(5) 刊行物	36	
(6) ホームページ	36	
(7) メールマガジン	36	
4. 調査研究活動	37	
(1) 資料の管理	37	
(2) 資料の活用	37	
5. その他	40	
(1) 「日本遺産 北総四都市デー」	40	
(2) 伝統（江戸）野菜事業	41	
(3) ツアーの受け入れ	42	
(4) ロケの受け入れ	42	
6. 利用状況	43	
(1) 令和2年度月別入館者数	43	
(2) 令和2年度体験者数	43	
(3) 年度別入館者数	44	



「ぼうじろ」®
房総のむらマスコットキャラクター

I. 使命と沿革

1. 使命

千葉県立房総のむらは、伝統的なくらしや道具、ものづくりの技を保存・継承し、新たな価値を見出し、展示や体験を通して歴史や文化を学ぶ博物館を目指します。

そして、歴史や自然を愛する心を育み、伝統文化の理解や学習、地域づくりを支援します。

- ① 千葉県の原始・古代から近・現代までのくらしやものづくりに関する有形・無形の資料を収集・保管して後世に伝えるとともに、調査・研究を通して新たな知見を創造します。
【収集・保管、調査・研究】
- ② 資料や調査・研究の成果を知的財産として蓄積し、その情報を発信することによって県民と共有し、文化及び科学の発展に寄与します。【情報発信】
- ③ 衣・食・住・技の移りかわりを展示や体験を通して楽しく学ぶ機会を提供するとともに、伝統的な技術や素材をこれからのくらしに生かす可能性を探ります。【学習支援、展示、体験】
- ④ 考古資料によって人々のくらしの移りかわりを展示し、現在やこれからの社会を考える場となります。
【考古展示】
- ⑤ 専門性や体験を重視した生涯学習の機会を提供し、伝統文化や自然を愛する人材を育成するとともに、伝統的技術保持者や後継者の育成を支援します。【学習支援、人材育成】
- ⑥ 龍角寺古墳群を保護するとともに、人との関わりの中で遺されてきた里山の景観を保全します。
【遺跡保護、里山保全】
- ⑦ まちづくり、地域文化振興、地域おこしといった地域づくりの拠点としての役割を担います。
【地域おこし】
- ⑧ 日本文化を海外に紹介するとともに、国際交流の場となります。【国際交流】

2. 沿革

昭和50年9月1日千葉県立房総風土記の丘は、全国の歴史的・風土的な特性をあらわす遺跡が集中的に存在する地域を広域的に保存整備するとともに、資料館等の施設を設置し、周囲の自然環境と一体的に文化財の総合的・有機的な保護と活用を図ろうという国の風土記の丘構想の趣旨に沿い、かつ本県独自の構想による県立博物館設置計画の一環として設置された。

昭和44年度候補地として龍角寺古墳群一帯を選定。46年度計画策定会議の開催、用地取得、建設工事着工。48年度旧御子神家住宅・旧平野家住宅の移築復元工事完了。49年度建設工事着工。50年9月1日教育機関として設置。旧学習院初等科正堂復元工事完了。

千葉県立房総のむらは江戸時代後期から明治時代初期の房総地方に伝わる商家、武家屋敷、農家などを当時の環境を含めて再現するとともに、房総地方の伝統的な技術や生活様式を直接体験して学ぶことができる体験博物館として設置された。

昭和56年度から基本構想等の検討が行われ、59年度から建設準備が進められた。60年度から建設を開始し、61年4月1日教育機関として設置され、同日から一部公開開始。11月1日から演目等を行う本格的な活動を開始した。その後、下総・安房の農家等を設置して平成4年6月から全施設の公開を行った。

平成16年4月1日隣接するこれら二つの博物館が統合され、以降、房総の伝統的な生活様式や技術を直接体験したり、県内各地から出土した考古遺物や、商家・武家屋敷・農家などの展示を通して歴史を学ぶことができる博物館として活動している。

平成18年4月1日指定管理者制度が導入され、（公財）千葉県教育振興財団が千葉県から千葉県立房総のむらの指定管理者として指定されて現在に至っている。

Ⅱ. あ ゆ み

昭和 56 年度

- 4月 千葉県第2次新総合5か年計画（昭和56年度～昭和60年度）第2部第2章「千葉県文化の創造」の中の1項目として「房総のむら（仮称）」の建設が採択。千葉県教育庁文化課内を事務局とし、「房総のむら（仮称）」設置準備委員会を設置。基本構想の策定に着手。
- 2月 設置基本構想策定。

昭和 57 年度

- 4月 基本計画の策定に着手。
- 3月 基本計画策定。

昭和 58 年度

- 4月 千葉県教育庁文化課に博物館準備班（6名）設置。専従職員1名。基本計画及び一部実施計画に着手。
- 3月 基本計画報告書作成。管理棟、総合案内所、武家屋敷、町並み（商家）及び上総の農家のモデル選定。

昭和 59 年度

- 4月 教育庁文化課博物館準備室内（18名）に房総のむら班設置。専従職員4名。
- 11月 南側地域造成工事着手。
- 3月 資料調査報告書第1集刊行。

昭和 60 年度

- 4月 博物館準備室内房総のむら班員増員。専従職員8名。
- 5月 千葉県立房総風土記の丘内に現地事務所設置（現地班4名）。
- 7月 管理棟、総合案内所建築工事着手。
- 8月 めし屋、そば屋建築工事着手。
- 9月 上総の農家建築工事着手。
- 3月 管理棟、総合案内所、めし屋、そば屋竣工。資料調査報告書第2集刊行。

昭和 61 年度

- 4月 教育機関として「千葉県立房総のむら」設置。職員16名（館長・庶務課職員は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。総屋、めし屋、そば屋を公開開始（1日）。
- 5月 武家屋敷建築工事着手。
- 8月 小間物の店、呉服の店、お茶の店、菓子の店建築工事着手。
- 9月 上総の農家竣工。
- 10月 開館記念式典挙行（28日）
- 11月 演目等を行う本格的公開開始（1日）。開館記念事業「房総の職人たち」、「房総のまつり」開催（おらんだ楽隊・加茂の花踊り・鹿野山のはしご獅子舞・鬼来迎・松戸の万作踊り・北風原の鞆鼓舞・大塚ばやし・西ノ下の獅子舞）。常設展「農家のくらしー砂田の年中行事ー」（上総の農家土蔵）、「道具の歴史ー大工道具ー」（総屋1階）開催。
- 12月 武家屋敷竣工。
- 1月 企画展「正月の遊び」開催（上総の農家）。本・瓦版の店、紙の店、細工の店、畳の店建築工事着手。
- 3月 小間物の店、呉服の店、お茶の店、菓子の店竣工。

資料調査報告書第3集刊行。

昭和 62 年度

- 4月 職員増員。職員21名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。企画展「房総の職人たち」開催（商家町並み）。
- 7月 酒・燃料の店、薬の店、川魚の店、瀬戸物の店、木工所、鍛冶屋建築工事着手。
- 9月 本・瓦版の店、紙の店、細工の店、畳の店竣工。
- 10月 武家屋敷、小間物の店、呉服の店、お茶の店、菓子の店公開開始。水田整備工事着手。常設展「道具の歴史ー野鍛冶道具ー」開催。演武「香取神道流」・「立身流」開催。企画展「房総のまつり」開催（白間津踊り・野田のぼっばか獅子舞・岩沼の獅子舞・東金ばやし）。
- 2月 酒・燃料の店、薬の店、川魚の店、瀬戸物の店、木工所、鍛冶屋竣工。
- 3月 民俗文化財記録作成事業（16mm映画）「房総の諸職ーマイワイの社会ー」完成。水田整備工事竣工。資料調査報告書第4集刊行。

昭和 63 年度

- 4月 職員増員。職員33名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。千葉県社会教育施設管理財団に管理・運営の一部を委託。本・瓦版の店、紙の店、細工の店、畳の店公開開始。
- 5月 企画展「大道芸ー往來の芸能者たちー」開催（ガマの油売り口上・南京玉すだれ・周防の猿まわし・江戸里神楽・角兵衛獅子）。
- 8月 北側区域造成工事着手。
- 10月 酒・燃料の店、薬の店、川魚の店、瀬戸物の店、木工所、鍛冶屋公開開始。演武「関流炮術」開催。企画展「房総のまつり」開催（千倉の三番叟・鶴峯八幡の神楽・墨獅子舞・北之幸谷の獅子舞）。食体験・伝統工芸品販売開始。
- 1月 総合案内所（総屋）1階にAVガイド設置。
- 3月 民俗文化財記録作成事業（16mm映画）「房総の諸職ー竹に暮らそうー」完成。資料調査報告書第5集刊行。

平成元年度

- 4月 職員増員。職員37名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。
- 5月 企画展「大道芸ー往來の芸能者たちー」開催（大江戸助六太鼓・居合い抜刀術・周防の猿まわし・太神楽・曲独楽・江戸の里神楽・飴細工）。
- 8月 バイパス橋梁工事着手。
- 10月 水車小屋、茶店建築工事着手。演武「小野派一刀流」開催。企画展「房総のまつり」開催（大寺の三番叟・浦部の神楽・洲崎踊り・水神社永代大御神楽）。
- 11月 郵政省「明治のポスト」設置。映画会開催（以後毎年継続）。
- 2月 橋梁名称審査会開催。「むらの架け橋」に決定。

農村歌舞伎舞台建築工事着工。

- 3月 橋梁、水車小屋、茶店竣工。民俗文化財記録作成事業（16mm映画）「房総の諸職一舟大工の世界一」完成。
資料調査報告書第6集刊行。

平成2年度

- 4月 職員増員。職員39名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。展示解説会開催（小間物の店、本・瓦版の店、紙の店、細工の店）。
- 5月 企画展「大道芸一往來の芸能者たち一」開催（南京玉すだれ・太神楽・周防の猿まわし・江戸の里神楽・飴細工・曲独楽）。
- 8月 夏休み子ども体験教室開催。
- 9月 下総の農家、安房の農家建築工事着工。
- 10月 演武「荒木流拳法」開催。
企画展「房総のまつり」開催（大戸見の神楽・白枘粉屋おどり・取香の三番叟・鎌数の神楽）。展示解説会開催（菓子の店、呉服の店、酒・燃料の店、菓子の店）。
- 3月 農村歌舞伎舞台竣工。
資料調査報告書第7集刊行。

平成3年度

- 5月 企画展「大道芸一往來の芸能者たち一」開催（太神楽・居合い抜刀術・周防の猿まわし・江戸の里神楽・飴細工・曲独楽）。
- 7月 夏休み子供体験教室開催。
- 9月 おまつり広場（農村歌舞伎舞台ほか）、水車小屋公開開始。
- 10月 演武「立身流の形」開催。
展示解説会開催（菓子の店、呉服の店、酒・燃料の店、菓子の店）。
企画展「房総のまつり」開催（木更津ばやし・古加茂の獅子舞・笹川の神楽・梯子乗り纏と木遣り歌）。
- 12月 北側区域園路整備工事着工。
北側地区植栽工事着工。
- 1月 入館者100万人突破（28日）。
- 3月 下総・安房の農家竣工。
資料調査報告書第8集刊行。
町並みに関する調査報告書第1集刊行。

平成4年度

- 5月 企画展「大道芸一往來の芸能者たち一」開催（和妻・太神楽・周防の猿まわし・どんつく・江戸の里神楽・飴細工・曲独楽）。
- 6月 下総・安房の農家公開開始（15日）。これにより全施設公開となる。
常夜燈設置。
演武「為我流派勝新流柔術」開催。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（三島の鞆鼓舞・藤原神社の獅子舞・八日市場の盆踊り・鳥見神社の神楽）。
上総の農家屋根葺き替え（主屋半分・長屋門）。
- 11月 管理棟周辺整備工事（石畳）。
- 3月 資料調査報告集第9集刊行。

平成5年度

- 4月 組織改正により学芸課を普及課（6名）・商家事業課（15名）・農家事業課（10名）の3課に分割。
千葉県民俗芸能緊急調査開始（国庫補助事業、

平成6年度まで）。

- 伝統芸能上演会「祭囃子」（5月・6月・9月・11月にも）開催（2月「琵琶」、3月「長唄」）。
- 5月 企画展「大道芸一往來の芸能者たち一」開催（飴細工・曲独楽・南京玉すだれ・ガマの油売り・和妻・太神楽・周防の猿まわし・どんつく・江戸の里神楽）。
上総の農家屋根葺き替え（主屋半分）。
火の見やぐら改修工事竣工。
- 8月 南側園路改修工事。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（鳥喰下大神楽・加茂の三番叟・浦安のお洒落踊り・仁組獅子舞）。演武「小笠原流弓術」開催。
- 3月 資料調査報告書第10集刊行。
町並みに関する調査報告書第2集刊行。

平成6年度

- 4月 館長・庶務課長、千葉県立房総風土記の丘と兼務を解除。
伝統芸能上演会「祭り囃子」（5月・6月・3月にも）開催（1月「三曲」）。
- 5月 企画展「大道芸一往來の芸能者たち一」開催（飴細工・針金細工・江戸紙切り・曲独楽・講釈・ガマの油売り・太神楽・周防の猿まわし・和妻・太神楽）。
- 8月 南側園路改修工事。
- 9月 農村歌舞伎舞台虹梁改修工事。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（熊野神社の神楽・船越鉦切神社の鞆鼓舞・佐倉囃子・大津倉のみこおどり）。
演武「森重流砲術」開催。
- 1月 伝統芸能上演会「三曲」「祭り囃子」開催。
- 3月 企画展示「災いくるな一むらざかいの願い一」開催（水車小屋周辺の園路）。
千葉県民俗芸能緊急調査終了、報告書刊行（国庫補助事業、平成5年度から）。
伝統技術等記録映画制作「房総のまつり」完成。

平成7年度

- 4月 庶務課長、千葉県立房総風土記の丘兼務。
伝統芸能上演会「成田囃子」（5月にも）開催（5月「佐倉囃子」）。
- 5月 企画展「大道芸一往來の芸能者たち一」開催（南京玉すだれ・オッペケペ・飴細工・曲独楽・周防の猿まわし・太神楽・和妻・ガマの油売り）。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（神納の神楽囃子・成田の踊り花見・海南刀切神社の鞆鼓舞）。
演武「直心影薙刀術」開催。
町並み探検隊開催（以後毎年開催）。
- 2月 文部省委嘱事業国際交流事業開催。
入館者200万人突破（16日）。
- 3月 企画展示「災いくるなⅡ一境にこめた願い一」開催（水車小屋周辺の園路）。
伝統技術等記録映画制作「農具づくり・醤油樽づくり」完成。
茶店屋根改修工事。

平成8年度

- 4月 庶務課長、千葉県立房総風土記の丘兼務解除。
伝統芸能上演会「佐倉囃子」「成田囃子」（5月にも）開催（6月狂言「附子」）。
- 5月 企画展「大道芸一往來の芸能者たち一」開催（曲

- 独楽・和妻・周防の猿まわし・飴細工・居合い
抜刀術・太神楽・南京玉すだれ)。
- 6月 千葉県民謡記録ビデオ制作事業開始(国庫補助
事業、平成10年度まで)。
- 8月 全国的な「病原性大腸菌O-157による食中毒
事件」により、食体験に関する演目を一時自粛
する。
- 9月 一部の食体験に関する演目を再開する。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催(西大須賀の神楽・
白幡のお龍頭舞・千倉の三番叟)。
演武「小笠原流弓術」開催。
- 11月 文部省委嘱事業国際交流事業開催(1月・2月に
も)開催。
- 3月 企画展示「災いくるな! III-むら・家・野良境
の諸相-」開催(水車小屋周辺の園路)。
町並みに関する調査報告書第3集刊行。
伝統技術等記録映画制作「張り子細工・座敷箒
作り」完成。

平成9年度

- 4月 伝統芸能上演会「佐倉囃子」(10月にも)「成
田囃子」(6月にも)狂言「棒縛」開催。
香取郡多古町に関する調査研究開始(平成11年
度まで)。
- 5月 企画展「大道芸-往来の芸能者たち-」開催(ガ
マの油売り・曲独楽・飴細工・寿獅子・周防の
猿まわし・南京玉すだれ・太神楽)。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催(鳥見神社の獅子
舞・玉前神社の神楽・市井原の獅子舞神楽舞)。
演武「宝蔵院流高田派槍術」開催。
- 11月 常設展示「衣・食・住・技」開設(商家町並み2
階展示室)。
- 2月 下総・安房の農家周辺に「災い除け」に関する
屋外展示を開始。
- 3月 企画展示「草で作ったウマとウシI-七夕行事
を中心に-」開催(上総の農家主屋)。
伝統技術等記録映画制作「バッチ笠づくりの
技」「編笠づくりの技」完成。
「町と村調査研究」第1号刊行。

平成10年度

- 4月 伝統芸能上演会「佐倉囃子」「成田囃子」狂言
「蝸牛」開催。
- 5月 企画展「大道芸-往来の芸能者たち-」開催(曲
独楽・ガマの油売り・周防の猿まわし・飴細工)。
- 6月 企画展示「草で作ったウマとウシII-七夕行事
を中心に-」開催(下総の農家主屋)。
- 10月 館長、千葉県立房総風土記の丘と兼務(3月まで)。
企画展「房総のまつり」開催(野田のつく舞・
和泉の三役)。演武「柳生新陰流兵法」開催。
- 11月 常設展示「房総のまち-その歴史と賑わい-」
開設(商家町並み2階展示室)。
- 3月 伝統技術等記録映画制作「桶づくりの技」完成。
千葉県民謡記録ビデオ制作事業終了(国庫補助
事業、平成8年度から)。
「町と村調査研究」第2号刊行。

平成11年度

- 4月 伝統芸能上演会 狂言「附子」「成田囃子」開
催(5月「佐倉囃子」、10月「成田囃子」)。
商家町並みで花卉の栽培と展示を開始(4月:
桜草、5月:変わりアサガオ、10月:菊以後毎

年継続)。

- 5月 企画展「大道芸-往来の芸能者たち-」開催(飴
細工・曲独楽・周防の猿まわし)。
春の伝統工芸祭開催(総屋2階)。
- 6月 企画展示「草で作ったウマとウシIII-七夕行事
を中心に-」開催(下総の農家主屋)。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催(古戸の里神楽・
上原神楽囃子)。
演武「鹿島新當流剣術」開催。
企画展示「ものの再生と再利用」開催(商家2
階展示室)。
房総のむら感謝祭開催。
- 11月 茶道「遠州流」開催。
- 12月 北側園路改修工事。
- 2月 下総の農家付近に景観展示として石造物展示場
(墓地)を開設。
- 3月 伝統技術等記録映画制作「木工挽物の技」完成。
香取郡多古町の調査研究が終了し、「町と村調
査研究」第3号に特集号として刊行。

平成12年度

- 4月 音の再現の一環として、鐘の音の館内放送開始。
- 5月 企画展「春のまつり」開催(全施設演目実施・
伝統芸能「佐倉囃子」、「成田囃子」、特別行
事「職人市」等)。
- 6月 企画展示「千葉県の七夕馬-草で作ったウマと
ウシIV-」開催(下総の農家)。
- 10月 企画展「秋のまつり」開催(全施設演目実施・
伝統芸能「左右大神の神楽」、「弥正・国府台
神楽囃子」等)。
入館者300万人突破(15日)。
演武「日置流雪荷派弓術」開催。
- 11月 写真展「房総の職人たち-清野文男のファイ
ンダーがとらえた、伝統の技に生きる人々-」開催。

平成13年度

- 5月 企画展「春のまつり」開催(昔のくらしとあそ
び・職人市等)。
- 9月 収蔵資料展「職人のわざ・ざるとかご」開催(下
総の農家)。
- 10月 企画展「秋のまつり」開催(全施設演目実施・
伝統芸能「伊能歌舞伎」等)。
- 11月 演武「諏訪流放鷹術」開催。
「伝統文化総合支援研究委員会」開催。
- 2月 園路改修工事。
常設展示を「房総のまち」に展示替え(商家町
並み2階展示室)。
- 3月 伝統技術等記録映画制作「醤油作り」完成。
「町と村調査研究」第4号刊行。

平成14年度

- 5月 企画展「春のまつり」開催(昔のくらしとあそび・
周防の猿廻し・ちんどん・飴細工・職人市等)。
- 10月 企画展「秋のまつり」開催(伝統芸能「伊能歌
舞伎」・演武「鹿島神伝直心影流」等)。
- 2月 水車小屋改修工事。
- 3月 伝統技術等記録映画制作「鉄づくりの技」完成。
「町と村調査研究」第5号刊行。

平成15年度

- 5月 企画展「春のまつり」開催(昔のあそび、昔の
くらし・猿廻し・南京玉すだれ・飴細工職人市・
映画会等)。

- 10月 企画展「秋のまつり」開催（猿廻し・民俗芸能「北辺田の獅子舞」、「台方麻賀田神社奉納神楽」、「亀崎囃子」・演武「北辰一刀流等）。千葉県生涯学習フェスティバル同時開催伝統芸能「伊能歌舞伎」開催。
- 3月 大木戸門扉改修工事。連絡通路新設工事。道路案内標識改修工事。総合案内板設置工事。伝統技術等記録映画制作「矢づくりの技」完成。「町と村調査研究」第6号刊行。町並みに関する調査報告書第1集刊行。

平成16年度

- 4月 隣接する房総風土記の丘と統合（1日）。
- 5月 企画展「春のまつり」開催（昔のくらし・昔のあそび・猿廻し・職人市・等）。
- 10月 企画展「中世房総やきもの市場」開催（5日から11月14日まで）。
- 11月 企画展「秋のまつり」開催（猿廻し・民俗芸能「塚崎の十二座神楽」「浦辺の神楽」・歴史の里の音楽会・演武「森重流砲術」等）。伝統芸能「伊能歌舞伎」開催。
- 2月 県立美術館博物館合同企画展示「「竹」なが〜いともだち」開催（12日から3月6日）。
- 3月 文化庁芸術拠点形成事業堅穴住居復元。入館者400万人突破（20日）。

平成17年度

- 5月 企画展「春のまつり」開催（昔のくらしとあそび・職人市・時代衣裳変身体験等）。
- 7月 上総の農家で宿泊体験開催。
- 10月 企画展「遊びー見る・作る・学ぶー」開催（4日から11月6日まで）。企画展「秋のまつり」開催（猿廻し・民俗芸能・演武「柳生心眼流體術」等）。伝統芸能「伊能歌舞伎」開催。里山の音楽会開催。
- 3月 文化庁芸術拠点形成事業堅穴住居復元。『町と村調査研究』第8号刊行。千葉県教育振興財団が、指定管理者に決定。伝統技術等記録映画制作「藤箕作り」完成。

平成18年度

- 4月 指定管理者制度導入（1日）。
- 5月 「春のまつり」開催（昔のくらしとあそび・職人市・ミニサーカス・猿廻し・時代衣裳変身体験等）。
- 7月 夕涼み会（22日・29日・8月5日・19日）開催。巡回展「房総発掘ものがたり」開催（22日から9月24日まで）。
- 10月 共同企画事業「祈りの風景ー病魔退散！ー」開催（3日から11月5日まで）。「秋のまつり」開催（猿廻し・民俗芸能・時代衣裳変身体験・演武「鹿島神伝直心影流剣道」等）。
- 11月 ふるさと祭り（3日）開催（栄町との共催ー演芸芸・物産展・野点等）。
- 2月 トピックス展「新発見資料速報展」開催（10日から3月11日まで）。

平成19年度

- 4月 トピックス展「再び葬るー多古町塙台遺跡の再埋葬群」開催（21日から7月1日まで）。
- 5月 「春のまつり」開催（昔のくらしとあそび・オランダ楽隊・猿廻し・時代衣裳変身体験等3日

- から6日）。
- 7月 巡回展「房総発掘ものがたり」開催（22日から9月2日まで）。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」（18日・19日）開催。
- 9月 企画展「住まいを読む」開催（15日から11月4日まで）。
- 10月 江戸時代風景再現事業堀割竣工。
- 11月 合同企画事業「町並み展ー古き街並みを訪ねる」開催（23日から1月6日まで）。「秋のまつり」開催（演武「天真正伝香取神道流」、物産展、野点等3日から4日）。
- 1月 「むらのお正月」開催（2日から4日）。トピックス展「新発見資料速報展」開催（19日から3月9日まで）。

平成20年度

- 4月 トピックス展「岩屋古墳と龍角寺古墳群」開催（19日から6月29日まで）。
- 5月 「春のまつり」開催（3日から5日まで。全施設演目実施・伝統芸能「木内神社の十二座神楽」、「おらんだ楽隊」・「猿まわし」「飴細細工」等）。
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催（12日から9月2日まで）。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催（16日・17日。「バナナのたたき売り」、「和船体験」等）。
- 9月 企画展「すしが好き！サカナが好き！」開催（27日から11月9日まで）。
- 11月 「秋のまつり」開催（全施設演目実施・「江戸時代行列」、「駕籠乗り体験」、「バナナのたたき売り」、「ガマの油売り」、演武「立身流」等）。
- 1月 「むらのお正月」開催（2日から4日）（全施設演目実施・「獅子舞」、「南京玉すだれ」、「餅つき」実演等）。トピックス展「房総発掘最前線」開催（24日から3月8日まで）。

平成21年度

- 4月 指定管理者制度第2期目の管理・運営開始（指定期間5年）。トピックス展「写真で見るむらの自然」開催（18日から6月21日まで）。
- 5月 「春のまつり」開催（3日から5日まで。昔のくらしとあそび・「獅子舞」、「猿まわし」「飴細工」「けん玉パフォーマンス」等）。入場者500万人達成（9日）。
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催（4日から8月2日まで）。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催（15日・16日。「子どもみこし」、「風鈴の絵付け」等）。
- 9月 「稲穂まつり」開催（20日・21日。「祇園囃子」、「印西ゆめ太鼓」等）。
- 10月 企画展「龍女建立ー龍角寺古墳群と龍角寺」開催（3日から11月15日まで）。
- 11月 「秋のまつり」開催（3日：栄町のふるさと祭りと連携。「祇園囃子」、「和太鼓」、「もちまき大会」等）。「芸術・芸能フェスティバル in 房総のむら」開催（文化庁『地域文化芸術振興プラン推進事業』22日から2月14日まで）。

- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日。「獅子舞」、「餅つき」実演等)。
トピックス展「房総発掘最前線」開催(23日から3月7日まで)。

平成 22 年度

- 4月 「さくら祭り」開催(3日・4日)。
トピックス展「写真で見る農家の風景」開催(17日から6月20日まで)。
- 5月 国際博物館の日記念事業「春のまつり」開催(3日から5日まで。昔のくらしとあそび「木内神楽」、「笹川の神楽」、「猿まわし」等)。
「房総のむらでシャンソンを」開催(30日)。
- 6月 「房総座」開催(6日・10月3日・2月6日)。
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催(3日から8月1日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(14日・15日。「舟遊び」、「子ども神輿」、「怖〜い昔語り」等)。
- 9月 「稲穂まつり」開催(19日・20日。「北辺田獅子舞」、「佐倉太鼓」、「江戸太神楽」等)。
- 10月 企画展「豊年満作！農耕図のナゾを解け!!」房総の四季耕作図と農具絵図」開催(9日から11月23日まで)。
「歴史の里の音楽会」開催(11日)。
「写生コンクール作品展」開催(19日から11月26日まで)。
- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日：栄町ふるさとまつりと連携し、友の会・栄町との三者協働事業)（「祇園囃子」、「大道芸」、「餅まき大会」等)。
- 12月 トピックス展「下総名所巡りⅠ」開催(18日から2月6日まで)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日。「獅子舞」、「江戸太神楽」、「お江戸ジャグリング」、「餅つき」実演等)。
- 3月 東日本大震災(11月14時46分三陸沖を震源とする深さ24km・規模マグニチュード9.0の地震、成田市震度6弱、栄町震度5強)が発生し、本館の施設等は多大な被害を受けた。震災後、30日まで休館となった。
トピックス展「ふるさとの風景・民家」(開催3月12日から31日まで・内3月12日から30日まで臨時休館)。

平成 23 年度

- 4月 「さくら祭り」東日本大震災により中止。
トピックス展「ふるさとの風景・民家」(開催1日から6月19日まで)。
- 5月 「春のまつり」端午の節供と改称して開催(3日から5日まで)(昔のくらしとあそび「鉦子はね太鼓」、「取香の三番叟」、「猿まわし」等)。
「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」開催(29日)。
- 6月 「房総座」開催(5日・10月2日・2月12日)。
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催(2日から8月14日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(13日・14日)。「舟遊び」、「子ども神輿」、「怖〜い昔語り」、「花火大会」等)。
- 9月 「稲穂まつり」開催(23日・24日)。「歌舞伎&京劇」、「佐倉太鼓」、「かっぱれ踊り」等)。

- 10月 企画展「ムラの鍛冶屋の考古学—房総鉄器文化の源流—」開催(8日から11月23日まで)。
「歴史の里の音楽会」開催(10日)。
「写生コンクール作品展」開催(18日から11月25日まで)。
- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日：栄町ふるさとまつりと連携し、友の会・栄町との三者協働事業)。「祇園囃子」、「大道芸」、「餅まき大会」等)。「〜ありがとう！地域とともに25年〜千葉県立房総のむら地域感謝祭」開催(23日)。「北辺田の獅子舞」、「西大須賀の神楽」、「あなたが選ぶ！栄町特産品・スイーツグランプリ」、「鉦子の古武道『黒流』演武」等)。
- 12月 トピックス展「房総のむら25年のあゆみ」開催(17日から2月5日まで)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)（「獅子舞」、「猿まわし」、「ちんどん&玉すだれ」、「江戸ジャグリング」、「餅つき」実演等)。「房総のむら写真作品展」開催(11日から3月4日まで)。
- 3月 トピックス展「むらの登り窯」開催(10日から31日まで)。

平成 24 年度

- 4月 トピックス展「むらの登り窯」開催(1日から6月17日まで)。
「さくら祭り」開催(7日・8日)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。
音楽会 心の架け橋を築く会共催「peaceful place」開催(20日・旧学習院初等科正堂)。
NPO法人栄町観光協会共催 吉川久子「フルートコンサート」開催(27日・旧学習院初等科正堂)。
- 7月 「房総座」開催(8日・10月14日・2月3日)。
- 8月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり—ちはら台遺跡—」開催(4日から9月17日まで)。
「むらの縁日・夕涼み」開催(11日・12日)。
- 9月 「稲穂まつり」開催(22日・23日)。
- 10月 企画展「むらの自然」開催(6日から11月25日まで)。
「歴史の里の音楽会」開催(8日)。
房総のむらマスコットキャラクター「ぼうじろー」商標登録(26日)。
- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日)。
「地域感謝デー」開催(23日)。
房総のむらマスコットキャラクター「ぼうじろー」お披露目(23日)。
- 12月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」開催(15日から2月24日まで)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。
- 2月 「染色コース作品展」開催(27日から3月10日まで)。
「組紐コース作品展」開催(27日から3月10日まで)。
- 3月 トピックス展「神の依り代・梵天〜房総の出羽三山信仰〜」開催(9日から31日まで)。
入館者600万人突破(24日)。

平成 25 年度

- 4月 トピックス展「神の依り代・梵天〜房総の出羽三山信仰〜」開催(1日から6月9日まで)。

- 「さくらまつり」開催(6日・7日)。
 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。
 6月 「房総座」開催(23日・10月6日・3月23日)。
 7月 第37回千葉県移動美術館開催(6日から21日)。
 物井地区展「いにしえの世界—四街道市物井地区発掘ものがたり—」開催(27日から9月23日まで)。
 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(10日・11日)。
 9月 「稲穂まつり」開催(21日・22日)。
 10月 企画展「印旛沼周辺の漁と食」開催(5日から11月24日まで)。
 「歴史の里の音楽会」開催(13日)。
 「和泉流狂言の夕べ」開催(19日)。
 「写生コンクール作品展」開催(26日から11月24日まで)。
 11月 「ふるさとまつり」開催(3日)。祇園囃子(匠瑛市西本町囃子連)の上演。
 「地域感謝デー」開催(23日)。「天真正伝香取神道流」の演武、ぼうじろーの誕生会、ユニセフ・ラブウォーク(同時開催)。
 12月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」開催(14日から2月23日まで)。
 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。
 3月 「染色コース作品展」開催(13日から23日)。
 「組紐コース作品展」開催(13日から23日)。
 トピックス展「伝承切り紙の世界」開催(8日から31日まで)。
 下総の農家土蔵修理完成(平成23年3月の東日本大震災による復旧修理工事はすべて完了)。

平成26年度

- 4月 指定管理者制度第3期目の管理・運営開始(指定期間5年)。
 トピックス展「伝承切り紙の世界」開催(1日から6月8日まで)。
 「さくらまつり」開催(5日・6日)。
 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。
 「歴史の里の音楽会」開催(31日・旧学習院初等科正堂)。
 6月 「房総座」開催(21日・10月26日・3月7日)。
 7月 出土遺物公開展「千葉ニュータウンの昔むかし—千葉北部地区の発掘ものがたり—」(19日から9月21日まで)。
 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(16日・17日)。
 9月 「江戸野菜プロジェクト」総会(10日)。
 「稲穂まつり」開催(20日・21日)。
 10月 「江戸野菜プロジェクト 江戸野菜セミナー」第1回 栽培指導(3日)。
 「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」開催(4日・旧学習院初等科正堂)。
 企画展「もめん—房総の木綿文化—」開催(10日から11月24日まで)。
 「写生コンクール作品展」開催(25日から11月24日まで)。
 「土器作り教室作品展」開催(25日から11月24日まで)。
 11月 「ふるさとまつり」開催(3日)。
 「新藤順子ピアノコンサート in 房総のむら」開催(9日・旧学習院初等科正堂)。
 「地域感謝の日」開催(23日)。(「ユニセフ・

ラブウォーク」同時開催)。

- 12月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」開催(13日から2月22日まで)。
 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。
 「江戸野菜プロジェクト モニターツアー」第1回実施(16日)、第2回実施(24日)。
 2月 「江戸野菜プロジェクト 江戸野菜フォーラム」実施(13日)。
 3月 トピックス展「小旅行の地 ちば」開催(7日から31日まで)。
 旧学習院初等科正堂修復。

平成27年度

- 4月 トピックス展「小旅行の地 ちば」開催(1日から6月7日まで)。
 「さくらまつり」開催(4日・5日)。
 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。
 「江戸野菜プロジェクト 江戸野菜セミナー 江戸時代の食の文化」開催(17日)。
 「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」開催(23日・旧学習院初等科正堂)。
 6月 「房総座」開催(7日・10月25日・2月28日)。
 7月 出土遺物公開展「館山自動車道—はるかなる西上総の歴史—」開催(18日から9月23日まで)。
 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(8日・9日)。
 9月 「稲穂まつり」開催(20日・21日)。
 「寺井一通シャンソンコンサート in 房総のむら」開催(27日)。
 10月 「歴史の里の音楽会」開催(11日・旧学習院初等科正堂)。
 企画展「千葉の鍛冶—鎌と鉄—」開催(10日から11月29日まで)。
 「写生コンクール作品展」開催(24日から11月23日まで)。
 11月 「ふるさとまつり」開催(3日)。
 「地域感謝の日」開催(23日)。(「ユニセフ・ラブウォーク」同時開催)。
 12月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」開催(12日から2月28日まで)。
 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。
 2月 ビックリひなまつり開催(17日から3月8日まで)。
 3月 「組紐コース作品展」開催(3日から10日まで)。
 トピックス展「里山と林業—千葉の炭焼き—」開催(12日から31日まで)。

平成28年度

- 4月 トピックス展「里山と林業—千葉の炭焼き—」開催(1日から6月12日まで)。
 「さくらまつり」開催(2日・3日)。
 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。
 6月 むらの30周年企画「写真で見るむらの30年」開催(18日から7月10日まで)。
 「房総座」開催(12日・10月23日・2月26日)。
 7月 江戸の七夕の再現展示(5日から10日まで)。
 出土遺物公開展「成田ニュータウンの遺跡展」開催第1期(16日から9月25日まで)。
 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(6日・7日)。
 9月 「稲穂まつり」開催(18日・19日)。
 10月 企画展「炭と暮らす」開催(8日から11月27日まで)。
 「歴史の里の音楽会」開催(9日・旧学習院初

等科正堂)。

「昔の町並み探検隊」開催(10日・3月19日)。

「写生コンクール作品展」開催(22日から11月20日まで)。

1 1月 「ふるさとまつり」開催(3日)。(「ユニセフ・ラブウォーク」同時開催)。

安房の農家台所茅葺屋根の改修(10日から2月15日まで)。

「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」開催(27日・旧学習院初等科正堂)。

1 2月 写真展「レンズをとおした房総のむら」開催(10日から2月26日まで)。

出土遺物公開展「成田ニュータウンの遺跡展」開催第2期(10日から2月26日まで)。

商家町並み園路舗装工事。

1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。

2月 入館者700万人突破(12日)。

ビックリひなまつり開催(18日から3月12日まで)。
復元堅穴住居(古墳時代)修繕。

3月 トピックス展「むらのボランティア活動展」開催(11日から31日まで)。

組紐コース作品展開催(10日から27日まで)。

平成29年度

4月 「さくらまつり」開催(1日・2日)。

トピックス展「むらのボランティア活動展」開催(1日から6月11日まで)。

5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。

6月 「房総座」開催(11日・10月22日・2月25日)。

7月 江戸の七夕の再現展示(1日から7日まで)。

出土遺物公開展「常磐道の遺跡展」開催(15日から9月24日まで)。

8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(12日・13日)。

9月 「稲穂まつり」開催(17日・18日)。

1 0月 企画展「農具―秘められた技―」開催(7日から11月26日まで)。

「歴史の里の音楽会」開催(9日・旧学習院初等科正堂)。

「昔の町並み探検隊」開催(15日・3月18日)。

「写生コンクール作品展」開催(21日から11月19日まで)。

1 1月 「ふるさとまつり」開催(3日)。

「ユニセフ・ラブウォーク」開催(23日)。

1 2月 写真展「レンズをとおした房総のむら」開催(9日から2月25日まで)。

トピックス展「古地図を読み解く―千葉の陸運・水運」開催(16日から3月4日まで)。

1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。

2月 ビックリひなまつり開催(17日から3月11日まで)。

3月 トピックス展「学校と博物館」開催(10日から31日まで)。

組紐コース作品展開催(10日から27日まで)。

平成30年度

4月 「さくらまつり」開催(7日・8日)。

企画展「学校と博物館」開催(1日から6月10日まで)。

5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。

6月 「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」開催(2日・旧学習院初等科正堂)。

7月 出土遺物公開展「千葉寺地区の遺跡展」開催(14

日から9月24日まで)。

「房総座」開催(21日・10月28日・2月16日)。

8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(12日・13日)。

1 0月 「秋のまつり」開催(7日・8日)

「歴史の里の音楽会」開催(14日・旧学習院初等科正堂)。

1 1月 「ふるさとまつり」開催(3日)。

「ユニセフ・ラブウォーク」開催(23日)。

企画展「正月を迎える」開催(24日から1月20日まで)。

1 2月 「レンズをとおした房総のむら」開催(8日から2月24日まで)。

復元堅穴住居(弥生時代)修繕。(14日から3月15日まで)。

1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)

2月 ビックリひなまつり開催(16日から3月10日まで)。
トピックス展「むらの昆虫」開催(2日から31日まで)。

3月 組紐コース作品展開催(14日から30日まで)。
「昔の町並み探検隊」開催(17日)。

平成31(令和元)年度

4月 指定管理者制度第4期目の管理・運営開始(指定期間5年)。

トピックス展「むらの昆虫」開催(1日から14日まで)。

「さくらまつり」開催(6日・7日)。

5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。

6月 「房総座」開催(23日・10月27日・2月16日)。

8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(11日・12日)。

出土遺物公開展「e c o生活事始め」開催(3日から9月23日まで)。

9月 「北総江戸めぐり」開催(29日)。

1 0月 「秋のまつり」開催(5日・6日)。

企画展「龍角寺古墳群とその時代」開催(12日から12月8日まで)。

台風19号による被害復旧のため臨時休館(12日・13日)。

「歴史の里の音楽会」開催(14日・旧学習院初等科正堂)。

「写生コンクール作品展」開催(19日から12月1日まで)。

1 1月 「ふるさとまつり」開催(3日)。

「ユニセフ・ラブウォーク」開催(23日)。

「日本遺産北総四都市デー」開催(23日)。

1 2月 写真展「レンズをとおした房総のむら」開催(12月7日から2月24日まで)。

1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。

2月 トピックス展「刀剣と甲冑の世界」開催(1日から3月1日まで)。

「野鳥観察会」開催(15日)。

ビックリひなまつり開催(15日から3月1日まで)。

3月 新型コロナウイルス感染症拡大防止による緊急事態宣言の発令により臨時休館(3日から31日まで)。

房総のむら友の会解散。

令和2年度

政府は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、昨年度末に緊急事態宣言を発令し、不要不急の外出自粛を要請した。

今年度も、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が公示された。当館では、状況に応じて臨時休館等の対応をした。なお、団体受付は1年間停止した。

- 4月 新型コロナウイルス感染症拡大防止による緊急事態宣言の発令により臨時休館（1日から5月24日まで）。
- 5月 26日より、見学・実演のみで再開館。
- 7月 風土記の丘資料館大規模改修工事のため閉鎖（1日から令和4年夏頃までの予定）。当日体験を再開（22日から）。合同企画展示『「オリンピック・パラリンピック」と千葉のスポーツ史』開催（22日から9月22日まで）。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」を中止し、「むらの夏」を開催（1日から10日まで）。
- 9月 「北総江戸めぐり」実施（27日。3月は中止）。
- 10月 「秋のまつり」を中止し、「むらの秋」を開催

（3日・4日）。

屋外展示「千葉のまつり」開催（3日から11月23日まで）。

「歴史の里の音楽会」開催（17日・旧学習院初等科正堂）。

「房総座」開催（25日。5月と2月は中止）。

11月 予約体験を再開（1日から）。

「ふるさとまつり」を中止し、「秋日和」を開催（3日）。

「ユニセフ・ラブウォーク」開催（23日）。

「日本遺産北総四都市デー」開催（23日）。

1月 「むらのお正月」開催（5日・6日）。

新型コロナウイルス感染症拡大防止による緊急事態宣言の発令により臨時休館（9日から3月21日まで）。

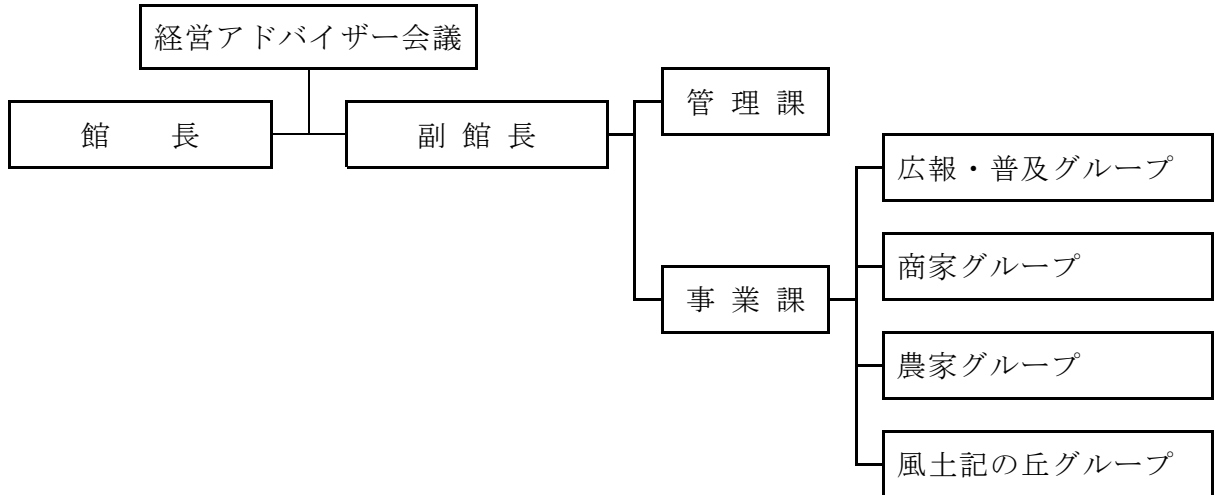
3月 「さくらまつり」を中止し、「さくらめぐり」を開催（23日から28日まで）。

Ⅲ. 管理・運営

1. 組織・職員

(1) 運営組織

管理課及び事業課の2課体制である。



(2) 千葉県立房総のむら経営アドバイザー会議

ア 委員 (任期 令和2年9月30日～令和3年3月31日)

氏名	役職
高木博彦	元千葉県立関宿城博物館長
福本朋子	千葉県ユニセフ協会事務局長
戸枝敏郎	聖徳大学博物館学芸員・聖徳大学兼任講師
吉高誠	ホテル日航成田総支配人
佐藤浩	成田市立加良部小学校長

イ 開催状況

- 第1回 令和2年9月30日(水) 出席委員5名
委嘱状交付
報告事項 ・ 令和2年度上半期までの事業について
・ 新型コロナウイルス感染症への対応について
協議事項 ・ 運営についての意見・提言など
- 第2回 令和3年3月5日(金) 出席委員5名
報告事項 ・ 令和2年度の事業報告について
・ 令和3年度の事業計画について
協議事項 ・ 運営についての意見・提言など

(3) 職員及び事務分掌

所 属	職 名	氏 名	分 掌 事 務
	館 長	藤田 武	館の運営全般
	副 館 長	小久貫 隆史	館の運営補助
管 理 課	管理課長	大堀 昭一	管理課業務全般
	主任事務員	板倉 裕子	庶務（事務）全般及び人事・給与・福利厚生
	事 務 員	佐藤 雅美	庶務（事務）全般及び人事・給与・福利厚生
		青山 真佐江	庶務（事務）全般及び収入・委託販売
	嘱 託	大塚 四士子	庶務（事務）全般及び支出・調査・統計
		高瀬 俊介	庶務（事務）全般及び支出・施設管理
事 業 課	事業課長（兼）	小久貫 隆史	事業課業務全般
(広報・普及 グループ)	グループ長	地引 尚幸	グループ分掌事務の総括
	事 務 員	坂東 ひかり	企画広報業務
	学 芸 員	古山 千尋	企画広報業務（4月まで）
		長谷川 美穂	企画広報業務
		高橋 まどか	教育普及業務
(商家グループ)	グループ長	高橋 覚	グループ分掌事務の総括及び商家業務（武家屋敷、小間物の店、呉服の店）
	学 芸 員	水島 美穂	商家業務（細工の店、畳の店、紙の店、本・瓦版の店）
		高原 伸允	商家業務（木工所、鍛冶屋、瀬戸物の店、堀割）
		水村 遥	商家業務（めし・そば、菓子の店、お茶の店、喫茶）（11月まで）
	嘱 託	宮内 里恵	商家業務（酒・燃料の店、団体体験、菓子の店、川魚の店）
(農家グループ)	グループ長	平山 誠一	グループ分掌事務の総括及び農家業務（上総の農家）
	嘱 託	鈴木 啓太	農家業務（下総・安房の農家）
(風土記の丘 グループ)	グループ長	野口 行雄	グループ分掌事務の総括
	主任上席研究員	白井 久美子	資料管理、調査研究、展示

※上記の他期間雇用職員等82名である。

2. 施設・設備

(1) 敷地 約51ha (約504,923㎡)

ふるさとの技体験エリアは、約19haの敷地内に江戸時代後期から明治時代初期の建物を再現しているほか、当時の景観を再現するために火の見やぐらや、地藏・稲荷の祠等の工作物も設置している。なお、東屋（休憩施設）、便所、電気・水道・防災設備等については、可能な限り再現建物、周辺環境との調和を図った施設・設備として設置していて、ベンチ・案内板・説明板・屑入れ等の小工作物も原則として素材に木を利用している。また、電気配線は受電第1柱からすべて地中配管で行っているため電柱はない。

歴史と自然を学ぶ風土記の丘エリアは、約32haに及ぶ緑豊かな里山の自然環境の中に、数多くの古墳とともに、重要文化財を含む文化財建造物と資料館が配置されている。復元整備された龍角寺古墳群第101号古墳や、水生植物園、万葉植物園、花畑、遊歩道（全長約5km）などが整備されていて、より自然に親しむことができるよう配慮している。

駐車場（館内4か所）大型車12台 普通車等299台（身障者対応6台含）

(2) 建物

78棟 約8,862.68㎡（風土記の丘資料館1棟 文化財建造物3棟 再現建物24棟 その他50棟）

（ふるさとの技体験エリア）再現建物24棟 その他45棟

施設名		面積(㎡)	構造
管理棟		796.81	鉄筋コンクリート造、瓦葺(地下1階73.41㎡、1階352㎡、2階371.4㎡)
総屋 (総合案内所)		502.81	鉄骨造、銅板葺 (1階256.14㎡、2階246.67㎡)
商家	めし屋	77.76	木造、2階建、棧瓦葺
	そば屋	68.04	木造、2階建、棧瓦葺
	川魚の店	24.30	木造、平屋、棧瓦葺
	(附属施設)	111.25	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	お茶の店	77.76	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	菓子の店	58.32	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.25	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	小間物の店	58.32	木造、2階建、棧瓦葺
	呉服の店	68.04	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.25	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	本・瓦版の店	68.04	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	紙の店	77.76	木造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.25	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	酒・燃料の店	77.76	土蔵造、2階建、棧瓦葺

商 家	薬の店	58.32	木造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.25	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	細工の店	68.04	木造、2階建、棧瓦葺
	畳の店	58.32	木造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.25	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	瀬戸物の店	42.12	木造、平屋、棧瓦葺
	木工所	42.12	木造、平屋、棧瓦葺
	鍛冶屋	32.76	木造、平屋、棧瓦葺
	(附属施設)	111.25	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
武家屋敷	主屋	74.96	木造、平屋、茅葺
	離れ	44.95	木造、平屋、瓦葺
	(附属施設)	63.00	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺
上総の 農 家	主屋	192.79	木造、平屋、茅葺
	長屋門	35.87	木造、平屋、茅葺
	土蔵	45.86	土蔵造、2階建、瓦葺
	納屋	18.33	木造、平屋、茅葺
	馬小屋	19.52	木造、平屋、茅葺
	木小屋	16.20	木造、平屋、茅葺
	作業小屋	48.60	木造、平屋、茅葺
	(附属施設)	54.16	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺
おまつり 広場	農村歌舞伎舞台	87.38	木造、平屋、茅葺
	水車小屋	28.52	木造、平屋、杉皮葺
	茶店	34.02	木造、平屋、杉皮葺
下総の 農 家	主屋	198.26	木造、平屋、茅葺
	長屋門	59.50	木造、平屋、茅葺
	土蔵	41.23	土蔵造、平屋、茅葺
	灰小屋	19.87	木造、平屋、茅葺
	木小屋	19.87	木造、平屋、茅葺
	作業小屋	48.60	木造、平屋、茅葺
	(附属施設)	54.16	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺
安房の 農 家	主屋	185.25	木造、平屋、茅葺
	馬小屋	36.75	木造、平屋、茅葺
	灰小屋	25.69	木造、平屋、茅葺
	(附属施設)	54.16	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺

その他	東屋(4棟)	80.19	木造、平屋、瓦葺(20.52㎡×3棟、18.63㎡×1棟)
	便所(6棟)	176.44	平屋、瓦葺(28.8㎡×5棟、30.62㎡×1棟)
	電気室(2棟)	82.10	鉄筋コンクリート造、平屋、陸屋根(各41.05㎡)
	給水ポンプ室	28.37	鉄筋コンクリート造、平屋、陸屋根
	作業用倉庫(2)	168.01	軽量鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	倉庫(4棟)	38.88	木造、平屋、瓦葺(各9.72㎡)
計		5,117.64	

(歴史と自然を学ぶ風土記の丘エリア) 資料館1棟 文化財建造物3棟 その他5棟

施設名		面積(㎡)	構造
風土記の丘資料館		2,582.33	鉄筋コンクリート造、陸屋根(地下1階372.33㎡、1階1,082.68㎡、中2階19.25㎡、2階1,108.07㎡)
旧学習院初等科正堂 (重要文化財)		655.10	木造、平屋、スレート及び瓦棒板銅板葺
旧御子神家住宅 (重要文化財)		133.96	木造、寄棟造、平屋、茅葺
旧平野家住宅 (県指定有形文化財)		195.45	木造、寄棟造、平屋、茅葺、県指定文化財
その他	ポンプ室上屋	22.00	鉄筋コンクリート造、平屋、陸屋根
	便所	156.20	平屋、陸屋根(57.6㎡×1棟、49.30㎡×2棟)
計		3,745.04	

(3) 古墳群の保存・整備

古墳の墳形・規模が観察できるように、専門業者に委託して草刈りを行った。

(4) 文化財建造物の保存・整備

旧学習院初等科正堂については、雨樋に溜まる落ち葉の清掃や吹き込んだ雨水の除去などの日常的な清掃や点検を行った。

旧御子神家住宅・旧平野家住宅については、茅葺屋根であるため、日当りを良くし、落ち葉が溜まらぬように周囲の樹木の剪定を行った。また、屋敷地の草刈りや庭木の剪定などを行い、風通しの良い環境の維持に努めた。

なお、異常を認めた場合は、速やかに県教育委員会へ報告を行った。

IV. 事業報告

1. 展示事業

(1) 屋外展示「千葉のまつり」

ア 概要

- ・開催期間 令和2年10月3日（土）～令和2年11月23日（月・祝）
- ・開催日数 52日間（入館者数 23,862人）
- ・会場 上総の農家・下総の農家・安房の農家ほか
- ・内容 本展示では、県内の様々なまつりの中から、安房・上総・下総の房総の三地域において、「まつり」の伝統的な姿を継承しているもので、地域的な特色をよく伝えているものを取り上げ、その諸相を紹介するとともに「まつり」の本質や継承の難しさなどを考える機会とした。

イ 展示構成

- ・はじめに
- ・「白間津のオオマチ」の装束・道具の展示（場所：総屋1階）
- ・トピックス展示1（場所：めし屋） 大杉祭（市川市国分日枝神社）の船神輿
- ・トピックス展示2（場所：よしず小屋） 印旛郡栄町酒直南部地区のオダチ（木製大太刀）

I 上総のまつり「市原の柳楯神事」（場所：上総の農家）

- ・パネルの展示、まつり映像の上演
- ・司家「柳楯神事」の装束、柳楯の展示

II 下総のまつり「山倉の鮭祭り」（場所：下総の農家）

- ・パネルの展示、まつり映像の上演
- ・直会における本膳、神饌一式の展示

III 安房のまつり「白間津のオオマチ」（場所：安房の農家）

- ・パネルの展示、まつり映像の上演

IV 講演会・実演・展示・ウォークラリー

- 講演会「千葉の浜降り祭り」
日時：10月18日（日） 午後1時30分～午後3時30分
場所：総屋2階
講師：江戸川大学教授 高橋 克氏
- 民俗芸能の上演「おらんだ楽隊（香取市）による囃子の上演」
日時：10月4日（日） 午前11時～正午、午後1時30分～午後2時30分
場所：商家町並み他
- 実演・展示「房総の祭りずしの実演と展示（複製）」

日時：実演 11月3日（火・祝） 展示 会期中
場所：商家 めし屋

- ウォークラリー「千葉のまつり展示めぐり双六」
日時：会期中随時
場所：総屋～農家

ウ 関連印刷物等

- ・ポスター、チラシ、展示解説書

(2) 合同企画展示『「オリンピック・パラリンピック」と千葉のスポーツ史』

ア 概要

- ・開催期間 令和2年7月22日（水）～令和2年9月22日（火・祝）
- ・開催日数 63日間（入館者数 17,366人）
- ・会場 小間物の店
- ・内容 県立美術館・博物館の合同企画展示事業として実施しているパネル巡回展示に加えて実物資料を展示し、千葉県ゆかりの人々の活躍を軸に、オリンピック・パラリンピックと千葉県における近代スポーツの歩みについて紹介した。

イ 展示構成

I 小間物の店1階

- ・導入展示（オリンピックのマッチラベル、パラリンピック競技用車いすの展示）

II 小間物の店2階

- ・導入展示（オリンピックユニフォームの展示）
- ・坪井玄道と体操（木亜鈴、錦絵の展示）
- ・まぼろしの1940年東京オリンピック（絵葉書の展示）
- ・千葉県出身選手初金メダル（新聞原紙の展示）
- ・1964年東京オリンピック（絵葉書、聖火マッチラベル、雑誌、トーチの展示）
- ・札幌オリンピック（絵葉書、松戸節三氏関係資料、切手の展示）



2. 体験事業

(1) まつり

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、年6回予定していたまつりはすべて中止したが、下記の代替イベントを実施した。

ア むらの夏 8月1日（土）～8月10日（月・祝） 入館者数：3,131人

「夏を楽しむ」をテーマに、夏にちなんだ製作体験や、大道芸などを実施したり、夏の暑さからのがれて涼を求める風物詩を再現した。

(ア) 展示・特別イベント

- ・展示 江戸の花弁(朝顔)
- ・展示 盆の商い
- ・展示 新箸(5日・6日)
- ・大道芸 天狗様(1日・2日)
- ・大道芸 さぼん玉売り(8日)
- ・大道芸 地獄極楽(8日・9日)
- ・大道芸 河童肝試し(9日・10日)
- ・伝統芸能入門(2日)

(イ) 実演・体験(体験者数)

- ・実演：七夕馬作り、麦わらの虫かご、そば打ち
- ・体験：茶道(94)、千代紙ろうそく作り(52)、切り絵のうちわ(98)、組紐ストラップ(10)、藍のうつし染(44)、貼る張り子(68)、どろめんこの絵付け(62)、風鈴の絵付け(161)、輪投げ(208)、麦茶作り(7)、くくり猿(2)、飾り結び(17)、かんたん袋物(0)、伝統芸能入門(30)
- ・販売：ふかしじゃがいも(206)、麦茶(117)

イ むらの秋 10月3日（土）・4日（日） 入館者数：2,520人

過ごしやすい季節の秋に、収穫への感謝とともに、大道芸の披露、様々な実演や製作体験で楽しんでいただいた。

(ア) 特別イベント

- ・民俗芸能 おらんだ楽隊(4日)
- ・大道芸 玉すだれ売り(3日・4日)
- ・大道芸 紅勘(3日)
- ・大道芸 三味線と笛の流し(4日)

(イ) 実演・体験(体験者数)

- ・実演：浮世絵の摺り(松崎啓三郎 3日)、竹編みの妙技(間野政勝 4日)、ざる・かご作り(岩立佐太雄 4日)、太巻き寿司、機織り
- ・体験：茶道(63)、合羽摺り(57)、貼る張り子(58)、千代紙ろうそく(78)、折り本のカレンダー(24)、どろめんこの絵付け(91)、文鎮作り(12)、お箸作り(44)、小皿の絵付け(132)、昔の農具体験(486)、勾玉作り(72)、輪投げ(120)

- ・販売：秋のけんちん汁(280)、みそまんじゅう(230)

(ウ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品
下駄
- ・物品等販売
飴細工、せんべい、鮎の塩焼き、和菓子、軽食など

ウ 秋日和 11月3日(火・祝) 入館者数：1,203人

澄み切った秋の青空のもとで、文化に親しんで貰うことを目的に、様々な実演や体験、展示をおこなった。文化の日のため、入場無料。

(ア) 展示・特別イベント

- ・展示 江戸の花弁(菊)
- ・大道芸 お江戸ジャグリング
- ・大道芸 江戸糸あやつり人形

(イ) 実演・体験(体験者数)

- ・実演：土人形(千葉惣次)、べっ甲細工(矢吹覚)
太巻き寿司、機織り
- ・体験：野点(32)、千代紙ろうそく作り(32)、折り本のカレンダー(17)、貼る張り子(21)、どろめんこの絵付け(43)、組紐ストラップ(26)、鉄の小物作り(8)、お箸作り(22)、輪投げ(125)、勾玉作り(40)
- ・販売：ふかしサツマイモ(89)

(ウ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品
べっ甲細工、下駄、七宝焼
- ・物品等販売
和菓子、せんべい、鮎の塩焼き、飴細工、紙とんぼ、軽食など

エ むらのお正月 1月5日(火)・6日(水) 入館者数：1,527人

日本の伝統的な正月飾りの展示や、正月ならではの箏の演奏、大道芸の披露、体験を実施することにより、年の始まりの華やかさを体感できる場を提供した。和服の方は入場無料。

(ア) 展示・特別イベント

- ・展示 門松(大木戸・商家・農家)
- ・展示 正月風景(商家・武家屋敷・農家)
- ・大道芸 チンドン獅子舞(5・6日)
- ・大道芸 南京玉すだれ(5日)
- ・大道芸 江戸太神楽(6日)
- ・箏の演奏(阿佐美穂芽 5・6日)
- ・干支の絵馬プレゼント(両日先着300人)

(イ) 実演・体験（体験者数）

- ・体験：干支のどろめんこ(96)、干支の押し絵のストラップ(79)、飾り結び(70)、干支張り子のちぎり絵(98)、絵付け(59)、お箸作り(33)、茶道(38)、輪投げ(205)、コイのえさやり(32)、勾玉作り(53)、箏の演奏(112)
- ・販売：白玉入りお汁粉(363)、みそ田楽(184)、むらの麦茶(249)

(ウ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品
下駄
- ・物品等販売
餅、鮎の塩焼き

オ さくらめぐり 3月23日（火）～28日（日） 入館者数：4,965人

館内で咲き誇る約300本の「桜」を広く県民に紹介し、「春」や「桜」に関する実演、体験を実施した。

(7) 実演・体験（体験者数）

- ・実演：太巻き寿司、紙漉き
- ・体験：茶道(102)、桜色の葉書作り(48)、張り子のストラップ作り(56)、畳のコースター作り(79)、千代紙ろうそく作り(152)、お箸作り(37)、合羽摺り(35)、小皿の絵付け(89)、鉄の小物作り(24)、輪投げ(207)、勾玉作り(60)、竹のぼっくり(38)、コースター(18)
- ・販売：白玉入りお汁粉(444)、みそ田楽(42)

(2) 商家・町並み

ア 演目の展開

本年度商家施設と町並みで実施した各演目は下表のとおりである。(ア)から(ク)の店及び堀割で予定していた176演目中95演目が新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

(7) めし屋（かど屋）

演目名		指導者	実施日数	体験者数
房総の家庭料理	落花生のおそうざい（実演）	館職員	1	—
行事食	えびす講の料理（展示）	館職員	2	—
楽しい太巻き寿司（体験）		館職員	2	6
太巻き寿司講習会（体験）		増谷菊子	1	1
太巻き寿司（実演）		館職員	2	—
夏休み親子太巻き寿司教室（体験）		館職員	4	14
かまどで炊いて稲荷寿司（実演）		館職員	1	—
計			13	21

(イ) そば屋（いんば）

演目名	指導者	実施日数	体験者数
そば打ち（実演・体験）	館職員	5	24
変わりそば（ゆず）（体験）	館職員	2	10
変わりそば（いもつなぎ）（実演）	館職員	1	—
そば入門（体験）	館職員	2	16
計		10	50

(ウ) 川魚の店（かとり屋）

演目名	指導者	実施日数	体験者数
うなぎの蒲焼き（実演）	館職員	2	—
もくずがに料理（実演）	高梨喜一郎	2	—
計		4	—

(エ) お茶の店（山辺園）

演目名	指導者	実施日数	体験者数
抹茶作り（実演）	館職員	5	—
ほうじ茶作り（体験）	館職員	12	147
計		17	147

(オ) 菓子の店（あまはや）

演目名	指導者	実施日数	体験者数
おはぎ（実演）	大川功修	1	—
昔ながらのカステラ焼き（実演・体験）	館職員	5	16
煎餅焼き（体験）	館職員	20	1,656
打ち菓子（実演）	館職員	19	—
練切り（実演）	館職員	1	—
計		46	1,672

(カ) 小間物の店（くるり）

演目名	指導者	実施日数	体験者数
組紐ストラップ（体験）	館職員	8	202
組紐（実演）	館職員	41	—
刺子（体験）	館職員	2	3
組紐〈キーホルダー〉（体験）	館職員	1	4

ちりめん細工〈匂袋〉(体験)	館職員	1	1
亀の飾り結び(体験)	館職員	3	11
飾り結び(体験)	館職員	8	132
かんたん袋物(体験)	館職員	1	4
くくり猿(体験)	館職員	2	14
かんたん組紐ストラップ(体験)	館職員	5	140
計		72	511

(キ) 呉服の店(上総屋)

演目名	指導者	実施日数	体験者数
藍染入門(体験)	館職員	1	4
藍のしぼり染〈Tシャツ〉(体験)	館職員	1	2
藍のしぼり染〈手ぬぐい〉(体験)	館職員	1	2
合羽摺り(体験)	館職員	7	157
型紙から彫る合羽摺り〈柿渋染め〉(体験)	館職員	2	10
藍のうつし染(体験)	館職員	6	119
夏休み親子藍の生葉染教室(体験)	館職員	3	10
えびす講(展示)	—	6	—
計		27	304

(ク) 本・瓦版の店(葛飾堂)

演目名	指導者	実施日数	体験者数
ぼち袋(体験)	館職員	3	44
和綴じのメモ帳(体験)	館職員	11	66
折り本のカレンダー(体験)	館職員	46	284
カバーつきメモ帳(体験)	館職員	2	21
御朱印帳(実演・体験)	館職員	8	27
和本と帙(体験)	館職員	4	9
浮世絵の摺り(実演)	館職員	10	—
計		84	451

(ケ) 紙の店(平群屋)

演目名	指導者	実施日数	体験者数
折り紙(実演・体験)	館職員	11	10
押し絵(体験)	館職員	2	3
紙漉き体験(体験)	館職員	2	47

夏休み紙漉き体験（体験）	館職員	2	8
紙漉き（実演）	館職員	15	—
切り絵のうちわ（体験）	館職員	2	27
計		34	95

(コ) 酒・燃料の店（下総屋）

演目名	指導者	実施日数	体験者数
千代紙ろうそく作り（実演・体験）	館職員	128	944
和ろうそく作り（実演・体験）	館職員	21	13
夏休み親子小さな和ろうそく作り教室（体験）	館職員	2	13
杉玉作り（実演）	館職員	1	—
どろめんこの絵付け（実演・体験）	館職員	53	342
かわいい合羽摺り（体験）	館職員	3	111
木版染め（体験）	館職員	5	183
計		213	1,606

(カ) 菓の店（佐倉堂）

演目名	指導者	実施日数	体験者数
菓（実演）	高橋喜世司・伊藤克洋	3	—
計		3	—

(キ) 細工の店（きよすみ）

演目名	指導者	実施日数	体験者数
張り子の絵付け（体験）	館職員	42	414
張り子のストラップ作り（体験）	館職員	3	49
張り子作り（体験）	館職員	7	27
夏休み張り子教室（体験）	館職員	2	8
張り子（実演）	館職員	17	—
竹編みの妙技（実演）	間野政勝	1	—
竹とんぼ（実演）	間野政勝	1	—
竹細工（実演）	館職員	5	—
貼る張り子（体験）	館職員	24	82
計		102	580

(ク) 畳の店（安房屋）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
畳のコースター作り（実演・体験）	館職員	24	178
畳のストラップ作り（実演）	館職員	3	—
畳表作り（実演）	館職員	9	—
畳の敷物作り（実演・体験）	館職員	6	4
畳製品作り（実演）	館職員	8	—
計		50	182

(七) 瀬戸物の店（すゑや）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
絵付け（体験）	館職員	32	671
絵付け（紙染め）（体験）	館職員	3	5
絵付け（小皿）（体験）	館職員	5	211
製陶（実演）	館職員	27	—
手びねり（体験）	館職員	2	10
蹴ろくろ（実演）	小杉仁志・館職員	4	—
小さな土人形（体験）	館職員	2	2
七宝のキーホルダー（体験）	館職員	2	10
風鈴の絵付け（体験）	館職員	11	134
計		88	1,043

(八) 木工所（長柄屋）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
大工の技〔さいころ作り〕（実演・体験）	岩瀬繁・佐伯光駿 竹澤弘貴・館職員	2	48
左官の技（実演）	大崎英雄	2	—
お箸作り（体験）	館職員	25	194
竹のタガのキーホルダー（体験）	館職員	28	243
木工製品作り（実演）	館職員	23	—
夏休み親子木箱作り教室（体験）	館職員	2	8
計		82	493

(九) 鍛冶屋（夷隅屋）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
和釘作り（実演・体験）	館職員	3	1
鉄の小物作り（体験）	館職員	52	225

鍛冶屋入門（体験）	館職員	2	6
鍛冶屋の実演（実演）	館職員	1	—
包丁作り（実演）	鈴木啓支	1	—
鍛冶（実演）	館職員	20	—
計		79	232

(フ) 町並み（生活歳時記）

本年度予定していた 11 演目中 5 演目が新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

演目名（施設）	指導者	実施日	内容
江戸七夕の再現	館職員	7月 4・5・7日	展示
土用の丑	館職員	7月11・12・18・19日	展示
盆の商い	館職員	8月 1・2日	展示
ふいご祭	館職員	11月 8日	展示
えびす講	館職員	12月 1～ 6日（呉服の店） 11月14・15日（めし屋）	展示
正月の準備・正月	館職員	12月22～25日（準備） 1月 5～ 7日（展示）	実演・展示

(ツ) 江戸の花弁

演目名（施設）	指導者及び実施者	実施日	内容
朝顔（辻広場）	館職員	7月18日～ 9月13日	展示
江戸菊・古典菊（辻広場）	嶋田清司・館職員	10月30日～11月23日	展示

(テ) 団体体験

演目名	指導者	実施日数	体験者数
千代紙ろうそく（体験）	館職員	3	74
どろめんこ（体験）	館職員	1	29
計		4	103

(3) 武家屋敷

本年度予定していた 15 演目中 10 演目が新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

ア 演目の展開

演目名	指導者	実施日数	体験者数
茶の湯（実演）	館職員	38	—
茶の湯体験（体験）	館職員	106	1,423
野点	館職員	1	67
計		145	1,490

イ 展示

演目名	指導者及び実施者	実施日	内容
十五夜	館職員	10月1・2日	展示
十三夜	館職員	10月29・30日	展示
正月の準備・正月	館職員	12月22～25日（準備） 1月5～7日（展示）	展示

(4) 農家

ア 演目の展開

本年度農家で実施した各演目は、下記のとおりである。予定していた137演目中60演目が新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

また、農家における主な作物の栽培記録と各演目は下表のとおりである。（ラッキョウやタマネギなどのように播種から収穫までに年度を跨ぐものもある）

なお、（上）は上総の農家、（下）は下総の農家、（安）は安房の農家で栽培したこと、また、●は播種、▲は植付け、■は収穫を示す。

作物	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
水稲(上・下) 註1		●●	▲▲				■	■	■				
陸稲(安)			●					■					
大麦(上・下)			■	■				●●					
小麦(上・下)			■	■					●				
ジャガイモ(上・安)				■	■								●●
サツマイモ(上・安)			▲▲					■	■				● (芋床)
キュウリ(上・下)			▲	■	●●	▲	■	■					●
ナス(上・下)			▲	■	■			■					●●
アワ(上・下)			●●				■	■					
ヒユ(上・下)			●●				■	■					
キビ(上・下)			●●				■	■					
モロコシ(下)			●●				■	■					
ゴマ(上・下)			●●				■						
大豆(上・安)				●●		■	■	■	■				
ソバ(上)		●		■		●		■					
大根(上・下)			■			●●	●		■	■			●
聖護院大根(上)						●●			■		■	■	
カボチャ-鶴首-鹿ヶ谷-(下)			▲			■	■						●
ネギ(上・下)		●		▲	▲					■	■	■	●
落花生(上・安)			●				■	■					
小豆(上・下)				●				■					
ラッキョウ(上・安)				■		●							
インゲン(上・下)		●●	●	■	■	●●	●	■	■				

タマネギ(上・下)		■	■			●		▲						
トウガン(上・下)		●	▲			■								●
オクラ(上・下)	●	●		■	■	■								
キヌサヤ(上・下)		■	■					●						
ユウガオ(安)		▲			■									●
ホウレンソウ(上)	■	●				●		■		●		■	■	●
コマツナ(上)	■							●			■			●
カブ(上・下)	●		■			●	■							●
ゴーヤ(上・下)		▲	▲		■	■								●
ハグラウリ(上)		▲		■										
ぶどう豆 ^{註2} (下)			■					●						
ベニバナ(上・下)	●			■										
ワター白・茶ー(下)		●				■	■	■	■	■	■			

註1 「水稲」は、コシヒカリ、マンゲツモチ及びヤマトニシキを上総・下総の両農家で、ホウネンワセ、上総こぼれ、白玉、関取、神力、愛国、亀の尾、旭及び朝紫を下総の農家で栽培した。

註2 「ぶどう豆」は、成田市吉倉地区に伝わる地域伝統野菜で同地区の農家から種を譲り受け栽培した。

(7) 農事暦

演 目 名		指 導 者	実 施 日 数	体 験 者 数
上総の 農 家	米作り〈脱穀・粃摺〉(体験)	館職員	1	19
	かまどで昼ご飯(実演)	館職員	2	—
	炭焼き〔伏窯〕(実演)	館職員	2	—
	炭焼き〔大窯〕(実演)	館職員	3	—
	くん炭作り(実演)	館職員	1	—
	新鮮野菜の収穫(体験)	館職員	5	457
	わざ指南道場—果樹の手入れコース(実演)	宮崎弘	1	—
小 計			15	476
下総の 農 家	かまどで昼ご飯(実演)	館職員	2	—
	菜種油作り(実演)	館職員	1	—
	小 計			3
安房の 農 家	新鮮野菜の収穫(体験)	館職員	3	151
	らっきょう漬け(実演)	館職員	1	—
	落花生の収穫(体験)	館職員	2	154
	さつまいも掘り(体験)	館職員	2	134
	大豆の収穫(体験)	館職員	2	19
小 計			10	458
計			28	934

(イ) 食品加工

演 目 名		指 導 者	実施日数	体験者数
上総の 農 家	梅干し作り (実演)	館職員	1	—
	醤油作り (実演)	石塚勲	2	—
	小 計		3	—
下総の 農 家	こんにゃく作り (実演)	館職員	1	—
	小 計		1	—
計			4	—

(ウ) 手工芸

演 目 名		指 導 者	実施日数	体験者数
上総の 農 家	わらぞうり (実演)	館職員	3	—
	こも織り (実演)	館職員	2	—
	竹の皮ぞうり (実演)	館職員	3	—
	わらのリース (体験)	館職員	2	20
	柿渋作り (実演)	館職員	2	—
	上総のお飾り作り (実演・体験)	館職員	3	20
	小さな炭俵作り (体験)	館職員	2	21
	小 計		17	61
下総の 農 家	機織り-高機・地機- (実演)	館職員	4	—
	機の手仕事 (実演)	館職員	4	—
	草木染ストール(実演)	館職員	3	—
	草木染ストール(大)(実演)	館職員	1	—
	テーブルセンター(実演)	館職員	3	—
	テーブルセンター(大)(実演)	館職員	1	—
	花瓶敷き(実演)	館職員	2	—
	コースター (実演)	館職員	12	—
	綿の種取り (実演)	館職員	3	—
	木綿糸作り (実演)	館職員	3	—
	ぼっち笠作り (実演)	館職員	6	—
	ぼっち笠 (小) 作り (実演)	館職員	1	—
	下総のお飾り作り (実演・体験)	館職員	3	15
	縄ない (体験)	館職員	2	15
	唐辛子の飾り作り (体験)	館職員	2	14
小 計		50	44	

安房の 農家	わらじ作り（実演）	館職員	4	—
	バッチ笠作り（実演）	館職員	2	—
	日ごも編み（実演）	館職員	1	—
	けだい作り（実演）	館職員	1	—
	足半作り（実演）	館職員	2	—
	安房のお飾り作り（実演・体験）	館職員	3	13
	小計			13
計			80	118

(I) 生活歳時記

下表における演目名の記載で（上）は上総の農家、（下）は下総の農家、（安）は安房の農家で実施したことを示す。なお、そうした記載のない演目は、3農家すべてで実施した。

演目名(施設)	指導者	実施日	内容	
端午の節供の祝い膳作り（安）	館職員	6月25・26日	実演・展示	
お荒神様の宿替え（安）	館職員	6月26日・12月16日	実演・展示	
七夕	館職員	7月4・5・7日	展示	
虫送り（上）	館職員	7月26日	体験（23）	
七夕馬作り	館職員	7月11日（安） 7月19日（下） 8月2日（上）	実演	
新箸（上）	館職員	8月5・6日	実演・展示	
盆（上・下）	館職員	8月13～15日	実演・展示	
十五夜（上・下）・月見（安）	館職員	10月1・2日	実演・展示	
刈上げ（上）	館職員	9月12日	実演・展示	
十三夜（上・下）	館職員	10月29・30日	実演・展示	
えびす講（上）	館職員	12月4・5日	実演・展示	
冬至（上・下）	館職員	12月22日	実演・展示	
正月の準備	館職員	12月22～25日	実演・展示	
正月	館職員	1月5～7日	実演・展示	
計			31	23

(オ) 子供の遊び

演目名		指導者	実施日数	体験者数
上総の 農家	麦わらの虫かご（実演）	館職員	2	—
	竹のぶんぶん蟬（体験）	館職員	2	27
	竹のぽっくり（体験）	館職員	2	39
	小計			6

下総の 農 家	竹の水鉄砲（体験）	館職員	2	8
	小 計		2	8
計			8	74

(5) 農村歌舞伎舞台

ア 太鼓をたたこう

中止（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）

イ 展示「ビックリひなまつり」の開催

中止（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）

(6) 風土記の丘資料館

ア 常設展示

第1展示室 「房総の古墳と古代の寺」

第2展示室 「原始・古代の生活」

回廊展示 「房総半島の生い立ち」「原始・古代の信仰」「中世の焼き物」

※7月1日から大規模改修工事のため閉鎖。

イ 演目の展開

本年度風土記の丘資料館で実施した個人対象演目は下表のとおりである。

(7) 体験演目

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
勾玉作り（体験）	館職員	7	199
計		7	199

※予定していた2演目中1演目は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(イ) 歴史ガイド

資料館や龍角寺古墳群、復元された竪穴住居、移築文化財建造物などの見学希望者を対象に、職員が解説を加えながら案内した。

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
遺跡めぐり	館職員	1	25
建物ガイドツアー	館職員	2	9
計		3	34

(7) 新規の体験演目

令和2年度は、以下の4演目を新規に予定したが、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う臨時休館などにより1演目のみの実施となった。

施設	演目名	実施回数	体験者数
安房の農家	牛乳豆腐作り	※中止	—
風土記の丘資料館	原始・古代のアクセサリー作り	※中止	—
房総のむら及びその周辺	遺跡めぐり	1	25
総屋	平安装束体験	※中止	—

・「遺跡めぐり」

房総のむら及びその周辺に所在する古墳を始めとした各時代の遺跡の中から、岩屋古墳・みそ岩屋古墳を職員が説明をしながら案内をした。



遺跡めぐり風景(岩屋古墳)

3. 教育普及事業

(1) 学校支援事業

ア 学校団体体験

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、学校団体の受け入れは中止した。なお下記に記した学校団体は、コロナ禍で団体体験を実施するための試行に御協力いただいた学校である。

(7) 利用状況 単位：校数

小学校	中学校	その他の学校	計
3	0	0	3

(1) 演目別体験者数

演目名	実施日数	体験者数
千代紙ろうそく(あかりの歴史)	3	74
どろめんこ(昔のおもちゃ)	1	29

むら探検	3	103
計	7	206

イ 学芸員による学習支援

本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止したが、コロナ禍で実施するための試行に協力いただき、総合的な学習の調べ学習等の学校授業に対応した解説や質疑応答等を実施した。

具体的な内容としては、房総のむらの農家にて、農家の仕事や家屋の特徴・農具の名前や使い方などの解説を行った。

演目名	指導者	実施場所	実施回数	体験者数
昔の暮らし（解説）	館職員	農家	2	28

ウ 博物館実習

学芸員の資格取得を希望する学生に対し博物館実習を実施した。

- ・実施日：令和2年8月27日（木）～9月2日（水）
- ・受入人数：4名
- ・受入大学：立正大学（1名）、日本大学（1名）、東京農業大学（1名）、
国士舘大学（1名）
- ・実習内容：8月27日 房総のむら事業概要、施設見学等
8月28日 施設見学、資料管理について
8月29日 体験実習（商家・農家）
8月30日 広報・普及事業実習、商家2階展示替え
8月31日 自宅学習
9月1日 収蔵資料の整理・目録作成
9月2日 民俗資料の整理

エ 教職員を対象とした博物館活用研修会

当館の概要や学校団体の活用状況、学習支援事業等について、教育普及担当職員が説明を行った。また、当館の利用手続手順等についても説明を行った。学校団体演目の中から、合羽摺りの体験と館内ツアーを実施した後、利用にあたっての意見交換を実施した。

- ・実施日時：令和2年7月31日（金） 午前10時～午後4時
- ・会場：総屋2階・商家町並み・武家屋敷・上総の農家
- ・参加者数：3名

オ 館外での活動

商業施設イオンモール成田と千葉県教育委員会の連携事業として開催された「イオンモール成田に博物館がやってきた！」での出張展示を行った。体験見本や101号墳埴輪レプリカなどを展示し、写真パネルで施設や龍角寺古墳群などを紹介した。

- ・実施期間：令和2年12月15日（火）～24日（木）
午前10時～午後9時
- ・実施場所：イオンモール成田
（2階イオンホール）



カ 学習キットの活用

演目名	指導者	実施回数	体験者数
灯りの歴史体験	館職員	8	175

(2)講習会等

ア 考古学講座

龍角寺古墳群とこの古墳群が最盛期を迎えていた飛鳥時代前期の関東地方の様子について、大和との関係や飛鳥文化を受け入れた状況などを含めて解説をおこなった。

また、平成元年度に調査を実施した龍角寺古墳群に隣接する上福田古墳群上福田岩屋古墳の調査成果及び龍角寺古墳群との関わりを説明した。

演 題：龍角寺古墳群と上福田古墳群
 実施日時：令和2年11月1日（日） 午後1時30分～午後3時
 講 師：房総のむら職員 白井久美子
 参加人数：38名
 会 場：旧学習院初等科正堂

イ 自然観察会

(7) 里山観察会

房総のむらに残る里山環境の中で、里山でよく見られる植物・動物・菌類について、一般来館者を対象に県立中央博物館より講師を招き、観察会と講座を開催した。

回	内 容	講 師	実施日	参加者数	主な見学場所
1	秋の植物	悪天候により中止		—	
2	野生のきのこ	吹春俊光	10月24日	10	上総農家・風土記の丘エリア
3	コケ植物	古木達郎	11月29日	10	上総・下総・安房農家エリア
計				20	

(イ) 子どものための里山教室

親子を対象に、植物や昆虫等に興味を持ってもらう場として、豊かな里山の自然に囲まれた房総のむらにおいて、中央博物館職員や外部講師を招き、植物・昆虫採集などの体験的な内容で観察会形式の講座を実施した。

回	内容	講師	実施日	参加者数	主な見学場所
1	夜の虫たち(夏)	※中止		—	
2	やさしいきのご観察会	吹春俊光	10月18日	18	上総農家・風土記の丘エリア
計				18	

※予定していた2回中1回は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(ウ) 野鳥観察会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。

(エ) ボランティアによる自然観察会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。

(オ) ボランティアによる里山ギャラリー

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。

ウ 伝統芸能入門

江戸の庶民文化への理解・興味を深めるため、伝統的な芸能やあそびの実演・体験を行った。

回	内容	講師	実施日	参加者数
1	※中止			—
2	邦楽囃子入門	若獅子会	8月2日	30
3	※中止			—
計				30

※予定していた3回中2回は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(3) その他の活動

ア 房総座

第43回 房総座 (落語)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。

第44回 房総座 (落語)

- ・実施日時：令和2年10月25日（日）一席：午後1時15分～・二席：午後2時30分～
- ・実施場所：総屋2階
- ・参加者：一席38名・二席38名 合計76人
- ・出演：柳家三之助
- ・演目：一席「替り目」 二席「野ざらし」

第45回 房総座（落語）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。

イ 歴史の里の音楽会

- ・実施日時：令和2年10月17日（土）午後2時～
- ・実施場所：旧学習院初等科正堂
- ・参加者：80名
- ・奏者：公益財団法人千葉交響楽団
- ・内容：弦楽四重奏（ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ）
- ・演奏曲：カノン（パッヘルベル）、弦楽四重奏第17番「狩」～第一楽章（モーツァルト）、ハンガリー舞曲第5番（ブラームス）、ルーマニア民族舞曲（バルトーク）、コッペリアのワルツ（ドリーブ）、リベルタンゴ（ピアソラ）、赤とんぼ（山田耕筰）、佐原囃子、銚子大漁節、坂本九メドレー〈明日があるさ～見上げてごらん夜の星を～上を向いて歩こう〉
※アンコール 情熱大陸（葉加瀬太郎）

ウ 北総江戸めぐり

江戸に隣接する北総地域は、利根川の東遷により発達した水運と江戸の街道を利用し、江戸を支えながら発展した。本年度は江戸時代に水運の中継地として賑わった江戸川沿いを中心に、流山市に残る史跡を巡った。

場所	講師	実施日	参加者	主な見学場所
流山市	館職員	9月27日	6	赤城神社、諏訪神社、浅間神社、東福寺
松戸市	※中止		—	
計			6	

※予定していた2回中1回は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

エ 房総のむらガイドツアー

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。

オ 謎解きラリー

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。

カ マスコットキャラクター「ぼうじろー」の活動

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、館外でのイベントは全て中止となったため、本年度は館内で当館の広報活動を行った。

回	行事名	場 所	実施日	内 容
1	県民の日イベント	房総のむら	6月15日(月)	館内グリーンティング3回
2	むらの夏	房総のむら	8月1日(土)	館内グリーンティング4回
3	むらの夏	房総のむら	8月4日(火)	館内グリーンティング4回
4	むらの夏	房総のむら	8月8日(土)	館内グリーンティング4回
5	むらの夏	房総のむら	8月9日(日)	館内グリーンティング4回
6	むらの夏	房総のむら	8月10日(月・祝)	館内グリーンティング4回
7	連休イベント	房総のむら	9月20日(日)	館内グリーンティング4回
8	むらの秋	房総のむら	10月3日(土)	館内グリーンティング4回
9	むらの秋	房総のむら	10月4日(日)	館内グリーンティング3回
10	房総のむら秋日和	房総のむら	11月3日(火・祝)	館内グリーンティング4回
11	連休イベント	房総のむら	11月23日(月・祝)	館内グリーンティング4回
12	むらのお正月	房総のむら	1月5日(火)	館内グリーンティング4回
13	むらのお正月	房総のむら	1月6日(水)	館内グリーンティング4回
14	さくらめぐり	房総のむら	3月27日(土)	館内グリーンティング4回
15	さくらめぐり	房総のむら	3月28日(日)	館内グリーンティング4回

(4) ボランティア事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全てのボランティア活動は中止した。
総登録者数56名（各活動で重複登録あり）

ア 活動グループと登録者数（R2.4.1時点）

ボランティア名	活動内容	登録人数
むらのツアーガイドボランティア	来館者に館内施設・体験について案内・解説を行うボランティア。外国語（英語・中国語）にも対応。	20名
むらの自然ガイドボランティア	来館者に館内の植物の案内・解説、解説版の設置を行う。また、まつりなどの演目の補助も行う。	5名
緑のボランティア	館内の自然環境や植栽関係の整備・保全等を行う。	7名
竪穴住居ガイドボランティア	風土記の丘ゾーンにある復元した竪穴住居の管理をしながら、来館者に開設を行う。	2名
昔の暮らしボランティア	農家のかまど等を使用し、来館者に昔の暮らしの説明や施設管理を行う。	2名
昔のあそびボランティア	来館者に昔の遊び（コマ・ベーゴマ等）を教えながら一緒に遊ぶ。また、まつり等で紙芝居・昔語りを上演する。	15名
演目ボランティア	演目の実施に当たり、職員の補助を行う。	5名

イ 研修

(7) 定期研修会（春期）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。

(イ) 定期研修会 (冬期)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。

(5) 刊行物

名称	内容	規格	頁数	発行部数	刊行日
屋外展示「千葉のまつり」チラシ	「屋外展示」の概要の紹介	A4	2	10,000	R2. 9. 3
屋外展示「千葉のまつり」ポスター	「屋外展示」の案内	B2	1	200	R2. 9. 3
屋外展示「千葉のまつり」展示解説書	「屋外展示」の展示内容・展示資料の解説	A4	16	3,000	R2.10. 3
令和3年度体験のしおり	房総のむらの体験に参加するための案内	A4	108	3,500	R3. 3.10
千葉県立房総のむら年報34	平成31(令和元)年度房総のむらの全事業紹介	A4	59	HPで公開	R2. 7. 7
千葉県立房総のむら館報「大木戸」65号	房総のむらの広報誌	A4	4	HPで公開	R2. 9.30
千葉県立房総のむら館報「大木戸」66号	房総のむらの広報誌	A4	4	HPで公開	R3. 3.31
むらのお正月ポスター	「むらのお正月」案内	B2	1	30	R2.12.10

(6) ホームページ

館の概要、体験演目スケジュール、お知らせ、利用案内、ロケ情報の紹介、ブログ・ツイッターなどの情報を紹介した。ホームページ内容は次のとおり。

- [施設案内] 建物、エリアなどの館内情報の紹介。
- [体験演目スケジュール] 体験・実演の内容、日程など。
- [新着情報] 房総のむらからのお知らせ。
- [ご利用案内] 入場料金、アクセス方法、団体予約など。
- [展覧会&イベント情報] 企画展、まつり、自然観察会などの紹介。
- [房総のむらとは] 館内案内図、常設展示など。
- [団体利用] 団体利用の流れ、団体体験など。
- [ピックアップコンテンツ] ロケポイント情報、歳時記ブログのほか、動画つき電子ガイドブック、デジタルミュージアム(町並み解説書、房総の民謡、常磐道の遺跡、千葉県の七夕馬、災いくるな、房総のむらの年中行事、衣・食・住・技ー房総のまちとむらー、むらの登り窯、Disasters And Revival、Chiba Origin、Wind&Earth、探検!昔の商店街、千葉の鍛冶)などの紹介。
- [メールマガジン] メールマガジン配信登録など。
- [ぼうじろー] ぼうじろーツイッターなど。

※他に県立博物館HPに収蔵資料の検索及び博物館評価のページがある。

(7) メールマガジン

むらの行事案内、おすすめ演目などを月に1回配信した。また、令和2年度のみ、緊急事態宣言の発令に伴う臨時休館の情報発信のため、1回臨時配信した。

4. 調査研究活動

(1) 資料の管理

ア 所蔵資料

分類	館 蔵 品			計
	購 入	寄 贈	移 管	
考古資料	-	-	-	-
自然資料	-	-	-	-
民俗資料	-	2,974点	47点	3,021点
計	-	2,974点	47点	3,021点

※移管とは、千葉県教育委員会、（公財）千葉県教育振興財団文化財センターから移管されて保管する資料である。

※風土記の丘資料館大規模改修のため考古資料は千葉県教育庁文化財課指定施設へ移動。

イ 受託資料等

分類	受 託	製 作	借 用	計
考古資料	0点	2点	0点	2点
自然資料	0点	0点	0点	0点
民俗資料	0点	1,506点	0点	1,506点
計	0点	1,508点	0点	1,508点

※風土記の丘資料館大規模改修のため考古資料は千葉県教育庁文化財課指定施設へ移動。

ウ 資料活用

(7) 長期借用（常設展示）

資料名称	種類	点数	所 蔵	借用期間	借用開始日
匝瑳市（旧八日市場市） 龍尾寺出土 軒丸瓦	実物	3	龍尾寺	R2.4.1～ R3.3.31	S51.9.7～
伝成田市公津原出土 石枕	実物	1	成田市立公津小学校	R2.4.1～ R3.3.31	H7.3.1～
東金市油井古塚原第31号墳出土 銅鏡	実物	1	東金市教育委員会	R2.4.1～ R2.7.31	H8.3.11～
多古町多古台遺跡群No.3地点1号墳 出土 石製模造品	実物	8	多古町教育委員会	R2.4.1～ R3.3.31	H19.4.1～
東金市大谷台遺跡出土 縄文時代 草創期微隆起線文土器	実物	7	千葉県教育委員会	R2.4.1～ R3.3.31	H15.4.1～
千葉市上赤塚1号墳出土 石枕・立花	実物	7	千葉県教育委員会	R2.4.1～ R3.3.31	H25.5.15～
計	6件	27点			

(2) 資料の活用

ア 貸与資料

(7) 長期貸与 (通年・展示)

資料名称	種類	員数	貸与先	期間
千葉市城の腰遺跡出土石器 千葉市中野僧御堂遺跡出土縄文土器 市原市大厩遺跡出土弥生土器 成田市関戸遺跡出土弥生時代土製品 市原市菊間遺跡出土石器 成田市木の根遺跡出土縄文土器 多古町林小原子台遺跡出土土器・鉄製品	実物	95	千葉県立中央博物館	R2. 4. 1～ R3. 3. 31
香取市阿玉台北遺跡出土土器 阿玉台北遺跡出土炭化米 銚子市余山貝塚出土石製浮子 余山貝塚出土石錘 野田市飯塚貝塚出土土器片錘	実物	17	千葉県立中央博物館 大利根分館	R2. 4. 1～ R3. 3. 31
佐倉市飯合作遺跡出土遺物・模型・パネル	実物・模型・ パネル	24	千葉県立佐倉西高等学校	R2. 4. 1～ R3. 3. 31
木更津市清見台古墳出土円筒埴輪 清見台古墳出土朝顔型円筒埴輪 成田市瓢塚3号墳出土鶏埴輪頭部 成田市公津原埴輪窯出土円筒埴輪 成田市龍角寺古墳群第101号墳出土朝顔 形円筒埴輪 神崎町出土石枕 成田市江川古墳出土馬形埴輪 横芝光町姫塚古墳出土形象埴輪農夫(複製品)	実物	10	芝山町教育委員会	R2. 4. 1～ R3. 3. 31
ダブルモールドボードプラウ ブレーキングプラウ スクレーパー 鋤駒耕10号 ニューサウザンカルチベーター ダブルブレーキングプラウ ミチガンダブルプラウ ハロー ガーデンプラウ サイドヒルプラウ	実物	10	成田市教育委員会	R2. 4. 1～ R3. 3. 31
千葉市城の腰遺跡出土太形蛤刃石斧	実物	1	市立市川考古博物館	R2. 4. 1～ R3. 3. 31
計	6件		157点	

(イ) 短期貸与 (企画展、出版物等)

資料名称	種類	員数	貸与先	期間	備考
・蟹殻掛け(鋸南町吉浜) ・(画像)富津市関尻の綱 つり	実物 画像	1 1	千葉県文書館	R2. 10. 1～ R3. 3. 6	企画展「千葉県と疫病—くり 返す脅威—」の展示及び写真 パネルに使用
・君津市高水 人形だんご ・君津市香木原 ナワバリ・ ツナヨリ ・(画像)君津市香木原 ナ ワバリ・ツナヨリ 他	実物 画像	二式 3	君津市立久留里城址 資料館	R2. 9. 28～ R3. 1. 31	企画展「疫病ときみつの信仰 —『道切り』を中心に—」の 展示及びパンフレット掲載 に使用

我孫子市日秀西遺跡出土土器ほか	実物	13	(公財)千葉県教育振興財団 文化財センター	R2. 4. 21～ R3. 3. 19	出土遺物公開事業「北方交流録」の展示
成田市龍角寺101号墳出土埴輪・関連写真	実物 写真	2 一式	文化庁	R2. 5. 21～ R3. 3. 31	「発掘された日本列島展」出品
四街道市池花南遺跡の写真	写真	3	NPO法人むきばんだ応援団	R2. 6. 25～ (10年間)	WEBサイト「全国子ども考古学教室」への掲示
成田市南羽鳥中岫遺跡出土土器遺物	実物	20	千葉県立中央博物館	R2. 9. 15～ R3. 1. 10	企画展「ちばの縄文ー貝塚からさぐる縄文人の暮らし」の展示
	6件	43点 三式			

イ 撮影・掲載（広報関係を除く）

資料名称	種類	員数	目的	期間・申請者
上総の農家風景	画像	1	『ふるさとの手帖 あなたの「ふるさと」のこと、少しだけ知ってます。』に掲載	R2. 7. 17～R6. 3. 31 株式会社KADOKAWA IPクリエイション事業本部 蓮本舞
山中コレクション 江戸川の帰帆 (No.1)	画像	1	テレビ朝日「じゅん散歩」(放送予定日:8月28日)内にて、高瀬舟のイメージ写真として使用	R2. 8. 21～R2. 8. 31 テレビ朝日映像(株) 代表取締役 若林邦彦
安房の農家 囲炉裏	画像	1	石川県加賀市作見地区史の「昔の衣食住」の章に掲載	R2. 9. 10～R6. 3. 31 石川県加賀市作見地区史 編纂委員会 中出栄三郎
(動画)『かまど炊飯』 (画像)『かまどでご飯を炊いている様子』	動画 画像	1 1	小学校3年生向け通信教育教材「チャレンジタッチ3年生」2月号の学習用素材として使用	R2. 10. 1～R6. 3. 31 株式会社ベネッセコーポレーション 著作権申請窓口 責任者 源根秀実
・旧学習院初等科正堂 ・管理棟 ・商家町並み	画像	4	JR東日本「トランヴェール」11月号連載「駅たび」のバスツアー紹介記事に使用	R2. 11. 1～R2. 11. 30 竹田印刷株式会社 吉田正夫
君津市高水 人形だんご	画像	1	「広報かめやま」第5号に掲載	R2. 10. 15～R3. 10. 15 君津市上総公民館 館長 本橋俊哉
管理棟外観	画像	1	令和3年1月発行の「千葉市市制施行100周年記念誌」に掲載	R2. 10. 20～R6. 3. 31 千葉市長 熊谷俊人
武家屋敷 他	画像	8	「『思考し、表現する力』を高める実践モデルプログラム」授業動画の資料として使用	R2. 9. 29～R6. 3. 31 千葉県教育庁 葛南教育事務所所長 神子純一
四季農村風俗図屏風	画像	1	元日特別番組「日テレ系あっぱれ福袋 TV」内で、おせちの定番料理「田作り」の由来を解説する際に使用	R2. 12. 22～R3. 1. 1 株式会社日企 制作部プロデューサー 切替愛
下総の農家 かまど	画像	1	船橋市郷土資料館で開催している「くらしの道具展」の展示パネル作製	R3. 1. 5～R6. 3. 31 船橋市郷土資料館 館長 栗原薫子
武家屋敷 風景 上総の農家 風景 町並み 風景 他	画像	4	小学館フラワーコミックススペシャル『風光る紀行』に掲載	R3. 1. 22～R6. 3. 31 由木デザイン 取締役社長 真島聡

山中コレクション ・(稲毛)袖ヶ浦ノ海岸 ・(稲毛)袖ヶ浦海浜ノ朝 ・(稲毛)袖ヶ浦海気館ノ入口 ・(稲毛)袖ヶ浦海岸	画像	4	BS朝日「アトリップ私の街の名画を旅する」番組内のジョルジュ・ビゴー編で稲毛海岸を説明する場面に使用	R3. 1. 23～R3. 3. 22 (株)テレビマンユニオン 日高正吾
・旧学習院初等科正堂 ・商家の町並み	画像	2	観光パンフレット「めぐろう北総(通常版・サイクル版)」に掲載	R3. 2. 10～R6. 3. 31 北総観光連盟 会長 大川裕志
旧学習院初等科正堂の外観及び内観風景	画像	2	『歴史と写真でたどる日本近代建築大観』に掲載	R3. 2. 23～R6. 3. 31 編集制作ネットワーク TEAMWIT 戸松大洋
商家町並み	画像	1	NHK BS プレミアム「やっぱり2位じゃダメですか？」番組内で合成画像として使用	R3. 3. 6～R3. 9. 30 TBS スパークル スポーツ番組制作部 山下千尋
山中コレクション (稲毛) 浅間山登り口 他	画像	12	千葉県立中央博物館研究報告15号に掲載予定の総説論文「絵葉書や浮世絵などでたどる房総のきのこ文化」に掲載	R3. 3. 16～R3. 3. 31 千葉県立中央博物館 館長 古泉弘志
茂原市山崎横穴群 18号横穴出土琥珀資料・成田市公津原古墳群天王船塚8号墳出土琥珀資料	分析データ	二式	①『玉文化』第17号に掲載 ②日本文化財科学会第37回大会(WEB開催)ポスター発表	R2. 9. 5～R2. 9. 13 (公財)元興寺文化財研究所 植田 直見
成田市公津原古墳群瓢塚328号墳石枕・神崎町佐藤古墳石枕	画像	2	『史観』173に論文を掲載	R2. 10. 1～ 石井友菜
ナウマンゾウ	画像	1	「印西市勢要覧2021」に掲載	R2. 10. 1～R2. 10. 30 (株)萌翔社
成田市木の根遺跡出土土偶	画像	1	書籍「土偶を読む(仮題)」に掲載	R3. 2. 9～R3. 4. 20 竹倉土偶研究所
四街道市池花南遺跡の環状ブロック群	画像	1	宝島社「科学でわかる日本史(仮)」に掲載	R3. 3. 16～ (株)ジー・ビー 木村 伸司
銚子市余山貝塚出土遺物	写真	1	「漂着物学会20周年記念誌」に論文を掲載	掲載期間未定 忍澤成視
計	22件	52点 二式		

ウ 資料閲覧

資料名称	種類	員数	目的	閲覧者	備考
寿司復元模型 ・鮎寿司復元模型(奈良時代) ・鯛寿司復元模型(中世) ・にぎり寿司復元模型	複製	3	調査	千葉市科学館 新和宏 他2名	R2. 6. 18
山中コレクション (大正七年八月着手、同十一年三月竣功)印旛水門(総工費二十八万五千元) 他	実物	6	調査	栄町立布鎌小学校 校長 初芝亨	R2. 7. 24
計	2件	9点			

5. その他

(1)「日本遺産 北総四都市デー」

平成28年度に認定された日本遺産『北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並みー佐倉・成田・佐原・銚子：百万都市を支えた江戸近郊の四つの代表的町並み群ー』の周知を図るため、日本遺産北総四都市江戸紀行協議会の協力により、第2回目の「日本遺産 北総四都市デー」を開催した。

実施日時：令和2年11月23日（月・祝）午前9時～午後4時30分

実施場所：呉服の店、紙の店

参加者数：1,776名

- 内 容：
- ・展示 大漁旗・万祝（銚子市教育委員会蔵）、象限儀（模造 水郷佐原観光協会蔵）
 - ・ポスター展示 「銚子と萬祝式大漁旗」「煎餅と銚子」「佐原と伊能忠敬」
 - ・体験 「叶結び体験」（銚子市教育委員会）
 - ・プロモーション 「日本遺産・4市の観光や物産の紹介」ノベルティグッズ配布等
 - ・販売 佐原グッズ

なお当初計画では、銚子の有限会社根本商店等の協力により煎餅焼き体験を、額賀屋染工場の協力により染物実演を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により急遽中止とした。

(2) 伝統(江戸)野菜事業

平成26年度から平成28年度にかけて、「房総のむらからはじまる江戸野菜プロジェクト協議会」を結成し、伝統(江戸)野菜の栽培・流通による地域活性化事業を行った。平成28年度で協議会は解散したが、その後も伝統野菜の栽培・普及に努めている。今年度も伝統野菜の栽培・販売・調査を行うとともに、「むらの秋」の際に伝統野菜も使ったけんちん汁を販売し、その普及に努めた。当館内で栽培した伝統野菜の種類及び播種～収穫等の実施期間は下記のとおりである。

農家	種類	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下			
上総	神田小菊かぼちゃ	▲																																	●		
	真黒茄子							■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■																●		
	相模半白きゅうり	▲																																	●		
	甘露まくわ瓜	▲																																	●		
	砂村合柄一本太ねぎ						▲													■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	●		
	日本ほうれん草																																		■		
	後関晩成小松菜						■																												●		
	八房唐辛子		▲							■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	●		
	東京長かぶ																																			●	
	みやま小かぶ	●																																		●	
	子安三寸人参																																			●	
	のらぼう菜	■	■																																	■	
	秋づまり大根																																			●	
	練馬中長大根																																			●	
	大蔵大根																																			●	
亀戸大根																																			■		
下総・安房	神田小菊かぼちゃ																																		●		
	真黒茄子																																		●		
	相模半白きゅうり																																		●		
	砂村合柄一本太ねぎ																																		●		
	日本ほうれん草																																		●		
	後関晩成小松菜																																		●		
	滝野川大長ごぼう	●																																	●		
	八房唐辛子																																		●		
	みやま小かぶ																																			●	
	子安三寸人参																																			●	
	のらぼう菜																																			■	
練馬中長大根	●																																		●		
練馬大長大根	●																																		●		
大蔵大根																																			●		

●は播種、▲は植付け、■は収穫を表す。

(3) ツアーの受け入れ

ア JR東日本

- ・ ツアー名：「房総のむらでタイムスリップ」
- ・ 実施時期：令和2年10月1日～11月30日
- ・ 参加人数：49名

イ ジェイアールバス関東

- ・ ツアー名：「ウェルカム成田セレクトバスツアー」（定期観光バス）
- ・ 実施時期：通年
- ・ 参加人数：14名

(4) ロケの受け入れ

- ・ ドラマ撮影：8件
- ・ C M 撮影：1件

6. 利用状況

(1) 令和2年度月別入館者数

(単位:人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計	
開館日数		0	6	25	27	26	26	27	25	22	4	0	9	197	
総計		0	2,081	5,446	5,566	7,125	9,016	10,453	15,642	4,182	1,705	94	6,914	68,224	
入場者	有料	計	0	656	1,647	2,131	3,107	3,196	3,066	4,436	1,445	400	94	1,730	21,908
		一般・成人	0	633	1,583	2,059	2,895	3,063	2,993	4,283	1,386	378	94	1,622	20,989
		高・大学生	0	23	64	72	212	133	73	153	59	22	0	108	919
	無料	計	0	1,425	3,799	3,435	4,018	5,820	7,387	11,206	2,737	1,305	0	5,184	46,316
		一般・成人	0	62	312	169	212	246	425	973	265	68	0	98	2,830
		高・大学生	0	0	0	3	0	0	1	11	0	0	0	1	16
		小・中学生	0	316	764	860	1,277	1,657	1,849	2,937	600	289	0	1,255	11,804
		65歳以上	0	875	2,286	1,944	1,903	3,100	4,234	5,835	1,441	763	0	3,352	25,733
		学齢前児童	0	106	276	320	400	507	529	820	251	134	0	301	3,644
		心身障害者	0	66	161	139	226	310	349	630	180	51	0	177	2,289
計	0	1,986	5,243	5,295	6,709	8,505	9,859	14,594	3,794	1,650	33	6,644	64,312		
個人	有料	計	0	561	1,444	1,860	2,691	2,685	2,515	3,676	1,191	345	33	1,475	18,476
		一般・成人	0	538	1,386	1,794	2,483	2,558	2,449	3,535	1,134	323	33	1,374	17,607
		高・大学生	0	23	58	66	208	127	66	141	57	22	0	101	869
	無料	計	0	1,425	3,799	3,435	4,018	5,820	7,344	10,918	2,603	1,305	0	5,169	45,836
		一般・成人	0	62	312	169	212	246	425	817	255	68	0	97	2,663
		高・大学生	0	0	0	3	0	0	1	11	0	0	0	1	16
		小・中学生	0	316	764	860	1,277	1,657	1,849	2,889	497	289	0	1,241	11,639
		65歳以上	0	875	2,286	1,944	1,903	3,100	4,191	5,796	1,420	763	0	3,352	25,630
		学齢前児童	0	106	276	320	400	507	529	820	251	134	0	301	3,644
		心身障害者	0	66	161	139	226	310	349	585	180	51	0	177	2,244
計	0	95	203	271	416	511	594	1,048	388	55	61	270	3,912		
団体	有料	計	0	95	203	271	416	511	551	760	254	55	61	255	3,432
		一般・成人	0	95	197	265	412	505	544	748	252	55	61	248	3,382
		高・大学生	0	0	6	6	4	6	7	12	2	0	0	7	50
	無料	計	0	0	0	0	0	0	43	288	134	0	0	15	480
		一般・成人	0	0	0	0	0	0	0	156	10	0	0	1	167
		高・大学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		小・中学生	0	0	0	0	0	0	0	48	103	0	0	14	165
		65歳以上	0	0	0	0	0	0	43	39	21	0	0	0	103
		学齢前児童	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		心身障害者	0	0	0	0	0	0	0	45	0	0	0	0	45
団体数	0	0	0	1	2	1	4	7	5	0	1	1	22		
うち 学校 人数	20名以上	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3	
	19名以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
外国人人数(内数)	0	4	10	4	4	4	3	5	0	1	0	0	7	38	
入場料収入額	0	188,850	476,100	623,720	884,660	918,970	893,200	1,273,910	410,670	117,000	24,540	504,110	6,315,730		

(単位:団体)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
団体数 内訳	一般	0	0	0	1	2	1	2	4	1	0	1	1	13
	大学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高校生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小学生	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3
	65歳以上	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	4
	学齢前児童	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	心身障害者	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
	合計	0	0	0	1	2	1	4	7	5	0	1	1	22

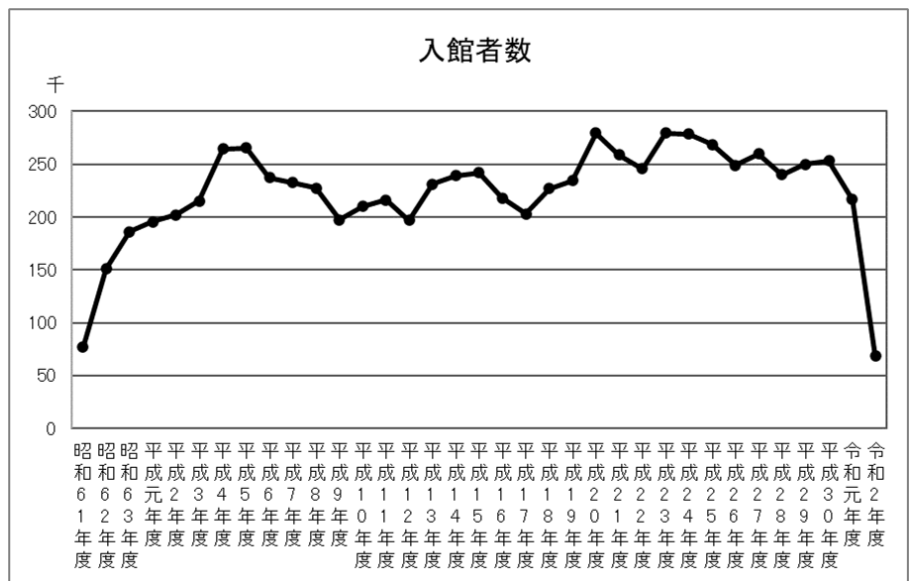
(2) 令和2年度体験者数

(単位:人)

施設	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
商家		0	0	0	427	1,339	1,121	1,908	3,121	858	740	0	1,038	10,552
武家屋敷		0	0	0	117	222	448	281	366	147	48	13	146	1,788
上総の農家		0	0	0	23	265	40	1,089	55	102	363	0	483	2,420
下総の農家		0	0	0	0	132	0	230	103	15	249	0	98	827
安房の農家		0	0	0	0	15	154	153	0	149	184	0	0	655
農家共通		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資料館		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総屋		0	0	0	0	30	6	266	356	208	165	0	60	1,091
まつり														0
月別体験者数		0	0	0	567	2,003	1,769	3,927	4,001	1,479	1,749	13	1,825	17,333
内訳	当日体験	0	0	0	567	1,942	1,763	3,899	3,729	1,152	1,748	13	1,825	16,638
	予約体験	0	0	0	0	61	6	28	272	121	1	0	0	489
	団体体験	0	0	0	0	0	0	0	0	206	0	0	0	206

(3)年度別入館者数

年 度	入館者数(人)
昭和61年度	76,732
昭和62年度	151,068
昭和63年度	186,139
平成元年度	195,365
平成2年度	201,928
平成3年度	214,981
平成4年度	264,381
平成5年度	265,532
平成6年度	237,231
平成7年度	232,393
平成8年度	227,256
平成9年度	197,112
平成10年度	210,096
平成11年度	216,242
平成12年度	196,743
平成13年度	230,985
平成14年度	238,926
平成15年度	241,739
平成16年度	217,807
平成17年度	202,769
平成18年度	226,701
平成19年度	234,295
平成20年度	279,180
平成21年度	258,653
平成22年度	245,569
平成23年度	279,292
平成24年度	278,401
平成25年度	268,659
平成26年度	248,704
平成27年度	259,510
平成28年度	239,902
平成29年度	249,803
平成30年度	253,240
令和元年度	216,780
令和2年度	68,224
計	7,812,338



千葉県立房総のむら 年報35 - 令和2年度 -

発行日 令和3年8月8日

編集・発行・印刷 千葉県立房総のむら指定管理者
公益財団法人千葉県教育振興財団
房総のむら

所在地 〒270-1506
千葉県印旛郡栄町龍角寺1028
電話 0476-95-3333
FAX 0476-95-3330

